

2027年度

入学者選抜に関する要項



必ずお読みください

群馬大学の入学者受入方針（アドミSSION・ポリシー）

<入学者に求める能力・資質>

群馬大学の理念、教育の目標に賛同し、本学の教職員と共に学術研究の成果を地域に還元し、豊かな地域社会・国際社会の創造に貢献していく意欲にあふれ、以下の能力・意欲を持つ人を求めています。

- 1 高等学校の教育課程についての総合的な理解と大学教育を受けるにふさわしい基礎学力がある。
- 2 専門分野を学ぶ上で必要な基礎知識と強い探究心、コミュニケーション能力を持っている。
- 3 主体的に学ぶ姿勢と、論理的で柔軟な思考能力を持っている。
- 4 知的好奇心が旺盛で、新しい課題に積極的に取り組む意欲がある。
- 5 高い志と豊かな発想力を持ち、未来を切り開く夢と情熱を持っている。
- 6 地域社会や国際社会に貢献する意欲とリーダーシップを持っている。

<入学者選抜の方針・方法>

群馬大学は、本学で学びたい学生に対し、その多面的な能力を評価し選抜するために、多様な受験機会・入学試験を提供します。また、本学の国際化推進基本計画に基づいて、海外からの留学生を積極的に受け入れる方針の下、受験機会を提供します。

本学の教育の目標、求める能力・資質に合致する学生を選抜するために、一般選抜（前期・後期）、総合型選抜、学校推薦型選抜、帰国生選抜、社会人選抜、私費外国人留学生選抜、3年次編入学試験等の入学試験を実施します。本学の入学試験では、それぞれの学部・学科・課程の専門・特性に合わせて、大学入学共通テスト、個別学力検査、実技等試験、調査書、活動歴、面接、小論文等を組み合わせて、総合的に可否を判定します。

各学部・学科（専攻）の入学者受入の方針については、
本学ホームページ（<https://www.gunma-u.ac.jp/admission/g3000/>）をご覧ください。

「主体性・協働する態度」の評価について

群馬大学では、「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」の評価については、以下のとおり取り扱います。

- ・面接を課す選抜については、面接時に主体性を評価します。
- ・面接を課さない選抜については、合否ラインで受験者が同点で並んだ場合、調査書等により、主体性を評価します。

共同教育学部における入学者選抜方法の変更について

共同教育学部では、入学者選抜方法を以下のとおり変更します。

- ①理科専攻の総合型選抜において、小論文を廃止します。
- ②保健体育専攻の学校推薦型選抜において、出願要件「出身学校からの推薦人数」を、「出身学校1校につき1名」から「出身学校1校につき2名まで（1種目1名）」に変更します。
- ③数学専攻の帰国生選抜において、小論文を廃止し、面接の内容及び試験時間を変更します。詳しくは51ページをご確認ください。

医学部保健学科における入学者選抜の変更について

医学部保健学科の一般選抜及び私費外国人留学生選抜において、理学療法学専攻及び作業療法学専攻の第2志望制度を廃止します。

令和8年度以降に共同教育学部の学校教育教員養成課程へ 入学する学生の対応について

共同教育学部への出願については、「こども性暴力防止法」施行に伴い、実習生に関する留意点を踏まえていただく必要があります。以下の共同教育学部ホームページをご覧ください、内容を十分にご理解のうえ、出願を検討するようにお願いします。

共同教育学部「入試について」 <https://www.edu.gunma-u.ac.jp/admission/guide/>

「空白ページ」

目 次

入学者選抜に関する要項

群馬大学の入学者受入方針（アドミSSION・ポリシー）

1. 入学定員（募集人員）	1
2. 過年度の大学入学共通テストの成績	2
3. 複数受験について	2
4. 出願資格	2
5. 入学者選抜実施日程	3
6. 入学者選抜方法	4
(1) 一般選抜	4
(2) 総合型選抜、学校推薦型選抜、その他の選抜	7
7. 一般選抜の実施教科・科目、配点について	9
〔別紙〕音楽・美術・保健体育実技検査内容	21
8. 総合型選抜	23
9. 学校推薦型選抜	36
10. 帰国生選抜	51
11. 社会人選抜	52
12. 私費外国人留学生選抜	54
13. 障害等のある入学志願者との事前相談について	56
14. 入学資格審査について	56
15. 注意事項	56
16. 入試過去問題の利用について	56
17. 募集要項の発表時期	57
18. 2027年度群馬大学一般選抜の志願状況等の発表	57
19. 類及びプログラムについて	57

本要項は、本学の入学者選抜に関する基本的な事項をまとめたものです。入学者選抜の詳細については、各募集要項をご確認ください。

1. 入学定員（募集人員）

学部	学科・課程・専攻・類			〔出願区分〕	入学定員	募 集 人 員						
						注1 総 合 型	注2 学校 推薦型	帰国生	社会人	私費 外国人 留学生	一般選抜	
											注3 前期日程	後期日程
共同教育学部	学校教育教員養成課程	人文社会系	国語専攻	190	—	7	—	—	若干名	14	—	
			社会専攻		2	5	若干名	—	若干名	15	—	
		英語専攻	—		5	—	—	若干名	10	—		
			自然科学系		数学専攻	5	3	若干名	—	若干名	13	—
		理科専攻			3	4	若干名	—	若干名	15	—	
		技術専攻	2		1	—	—	若干名	6	—		
			芸術・生活・健康系		音楽専攻	3	3	—	—	若干名	7	—
		美術専攻			—	3	若干名	—	若干名	9	—	
		家政専攻	—		4	—	—	若干名	8	—		
		教育人間科学系	保健体育専攻		—	6	—	—	若干名	11	—	
			教育専攻		—	2	—	—	若干名	3	—	
			教育心理専攻		—	2	—	—	若干名	3	—	
			特別支援教育専攻		—	6	若干名	—	若干名	10	—	
	計				190	15	51	若干名	—	若干名	124	—
情報学部	情報学			170	注4 若干名	注5 50	若干名	若干名	若干名	96	注6 24	
	計			170	若干名	50	若干名	若干名	若干名	96	24	
医学部	医学科			〔一般枠〕	90	—	25	若干名	—	若干名	65	—
				〔地域医療枠〕	0(20)	—	0(12)注7	—	—	—	0(8)注7	—
				小計	90(110)	—	25(37)	若干名	—	若干名	65(73)	—
	保健学科	看護学専攻	80	—	30	若干名	若干名	若干名	35	15		
		検査技術科学専攻	40	—	10	若干名	若干名	若干名	18	12		
		理学療法科学専攻	20	—	8	若干名	若干名	若干名	8	4		
		作業療法科学専攻	20	—	8	若干名	若干名	若干名	10	2		
		小計	160	—	56	若干名	若干名	若干名	71	33		
計				250(270)	—	81(93)	若干名	若干名	若干名	136(144)	33	
理工学部	物質・環境類			285	注8 5名 若干名	注10 90	若干名	—	若干名	162	28	
	電子・機械類			185	注9 7名 若干名	注10 55	若干名	—	若干名	105	18	
	計			470	12名 若干名	145	若干名	—	若干名	267	46	
合 計					1,080 (1,100)	27	327 (339)	若干名	若干名	若干名	623 (631)	103

- 注1 総合型選抜の合格者又は入学手続き者が募集人員に満たない場合は、原則として、学校推薦型選抜の募集人員に、この満たない人数を加えます。
- 2 学校推薦型選抜の合格者又は入学手続き者が募集人員に満たない場合は、原則として、一般選抜前期日程の募集人員に、この満たない人数を加えます。
- 3 前期日程の募集人員には、帰国生選抜及び社会人選抜の募集人員若干名を含みます。
- 4 iTFL入試及び外国人生徒等入試の募集人員です。iTFL入試は情報学部情報学科データサイエンスプログラム及び計算機科学プログラムにおいて募集します。
- 5 情報学部情報学科の学校推薦型選抜の募集人員には、プログラム特別枠最大で20名(各プログラム最大5名)及びGFL特別枠若干名を含みます。
- 6 情報学部情報学科の後期日程の募集人員24名は、概ね小論文重視型12名及び大学入学共通テスト重視型12名とします。
- 7 医学部医学科の地域医療枠の募集人員については、医学部臨時定員増の認可申請中であり、申請が認められた場合、()内の募集人員となります。
- 8 専門学科・総合学科特別選抜の募集人員は5名、外国人生徒等入試の募集人員は若干名です。
- 9 専門学科・総合学科特別選抜の募集人員は7名、iTFL入試及び外国人生徒等入試の募集人員は若干名です。
- 10 理工学部各系の学校推薦型選抜の募集人員には、GFL特別枠若干名を含みます。

2. 過年度の大学入学共通テストの成績

過年度の大学入学共通テストの成績は、利用しません。

3. 複数受験について

(1) 国立大学・学部への出願

志願者は、一般選抜においては、「前期日程」、「後期日程」からそれぞれ1つ、計2つの大学・学部に出願することができます。

※公立大学においては、公立大学協会ホームページ (https://www.kodaikyo.org/?page_id=17050) を参照してください。

(2) 学内併願

本学では、前期・後期の学内併願を各学部ともに認めます。ただし、同一日程の選抜を併せて受験することはできません。

4. 出願資格

(1) 一般選抜については、次の①から⑩のいずれかに該当し、令和9年度大学入学共通テストの本学が指定する教科・科目を受験した者としてします。

- ① 高等学校を卒業した者又は2027年3月31日までに卒業見込みの者
- ② 中等教育学校を卒業した者又は2027年3月31日までに卒業見込みの者
- ③ 通常の課程による12年の学校教育を修了した者（通常の課程以外の課程によりこれに相当する学校教育を修了した者を含む。）又は2027年3月31日までに修了見込みの者
- ④ 外国において学校教育における12年の課程を修了した者若しくは2027年3月31日までに修了見込みの者又はこれに準ずる者で文部科学大臣の指定した者
- ⑤ 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者又は2027年3月31日までに修了見込みの者
- ⑥ 専修学校の高等課程（修業年限が3年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者又は2027年3月31日までに修了見込みの者
- ⑦ 文部科学大臣の指定した者
- ⑧ 高等学校卒業程度認定試験規則（平成17年文部科学省令第1号）による高等学校卒業程度認定試験に合格した者（廃止前の大学入学資格検定規程（昭和26年文部省令第13号）による大学入学資格検定に合格した者を含む。）又は合格見込みの者で、2027年3月31日までに18歳に達する者
- ⑨ 学校教育法（昭和22年法律第26号）第90条第2項の規定により本学以外の大学に入学した者であって、本学において、大学における教育を受けるにふさわしい学力があると認めた者
- ⑩ 本学において、個別の入学資格審査により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、2027年3月31日までに18歳に達する者

※上記⑨又は⑩によって本学の出願資格を得ようとする者は、「14. 入学資格審査について」を参照してください。

(2) 総合型選抜については、別に定める出願資格及び出願要件とし、共同教育学部技術専攻については、令和9年度大学入学共通テストの本学が指定する教科・科目を受験する者としてします。それ以外の学部・専攻については、大学入学共通テストは課しません。

(3) 学校推薦型選抜については、次の①から③のいずれかに該当し、共同教育学部数学専攻、医学部医学科及び医学部保健学科については、令和9年度大学入学共通テストの本学が指定する教科・科目を受験する者としてします。なお、共同教育学部（数学専攻以外）、情報学部、理工学部については、大学入学共通テストは課しません。また、出願要件は別に定めます。

- ① 2027年3月31日までに高等学校又は中等教育学校を卒業見込みの者（2026年度中に卒業した者又は卒業見込みの者を含む。）
- ② 通常の課程による12年の学校教育を2027年3月31日までに修了見込みの者（2026年度中に修了した者又は修了見込みの者を含む。）
- ③ 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を2026年度中に修了又は修了見込みの者

(4) 帰国生、社会人及び私費外国人留学生選抜については、別に定める出願要件とし、大学入学共通テストは課しません。

5. 入学者選抜実施日程

(1) 一般選抜

試験		日程	出願期間	選抜期日	合格者発表	入学手続締切日
一般選抜 (前期日程)	共同教育学部		2027年 1月25日(月) ～2月3日(水)	2月25日(木)	3月9日(火)	3月15日(月)
	情報学部			※医学部医学科・保健 学科(看護学専攻)		
	医学部	医学科		2月25日(木)		
		保健学科		26日(金)		
	理工学部					
一般選抜 (後期日程)	情報学部		3月12日(金)	3月20日(土)	3月27日(土)	
	医学部 保健学科					
	理工学部					

(2) 総合型選抜、学校推薦型選抜、その他の選抜

試験		日程	出願期間	選抜期日	合格者発表	入学手続締切日
総合型選抜 (方式Ⅰ) (共通テストを課さない)	共同教育学部 (社会、数学、理科、音楽専攻)		2026年 9月1日(火) ～4日(金)	9月25日(金)	11月2日(月)	11月9日(月)
総合型選抜 (方式Ⅱ) (共通テストを課す)	共同教育学部 (技術専攻)		2026年 9月1日(火) ～4日(金)	11月21日(土)	2027年 2月10日(水)	2月17日(水)
総合型選抜 (専門学科・総合学科)	理工学部		2026年 9月1日(火) ～4日(金)	【第2次選抜】 10月1日(木)	【第1次選抜】9月25日(金) 【第2次選抜】11月2日(月)	11月9日(月)
総合型選抜 (ITFL入試、外国人 生徒等入試)	情報学部		2026年 9月1日(火) ～4日(金)	【第2次選抜】 10月3日(土)	【第1次選抜】 9月25日(金) 【第2次選抜】 11月2日(月)	11月9日(月)
	理工学部					
学校推薦型選抜Ⅰ (共通テストを課さない)	共同教育学部 (数学専攻を除く)		2026年 11月1日(日) ～6日(金)	11月21日(土)	12月7日(月)	12月15日(火)
	情報学部			11月17日(火)		
	理工学部					
学校推薦型選抜Ⅱ (共通テストを課す)	共同教育学部(数学専攻)		2026年 11月1日(日) ～6日(金)	11月21日(土)	2027年 2月10日(水)	2月17日(水)
	医学部	医学科		11月21日(土) 22日(日)		
		保健学科 (検査技術科学 専攻を除く)		11月20日(金) 21日(土)		
		保健学科 (検査技術 科学専攻)		11月21日(土)		
帰国生選抜	共同教育学部		2026年 11月1日(日) ～6日(金)	11月21日(土)	12月7日(月)	12月15日(火)
	情報学部			11月17日(火)		
	理工学部					
		医学部	医学科	2027年 1月25日(月) ～2月3日(水)	2月25日(木) 26日(金)	3月9日(火)
		保健学科				
社会人選抜	情報学部		2026年 11月1日(日) ～6日(金)	11月21日(土)	12月7日(月)	12月15日(火)
	医学部 保健学科		2027年 1月25日(月) ～2月3日(水)	2月25日(木) 26日(金)	3月9日(火)	3月15日(月)
私費外国人留学生 選抜	共同教育学部		2027年 1月25日(月) ～2月3日(水)	2月25日(木)	3月9日(火)	3月15日(月)
	情報学部					
	医学部	医学科		2月25日(木) 26日(金)		
		保健学科				
	理工学部			2月26日(金)		

6. 入学者選抜方法

(1) 一般選抜

本学の各学部・学科等が指定する学力検査（大学入学共通テスト及び教科・科目に係る個別テスト）、小論文、面接、実技検査の成績並びに調査書の内容を総合して判定します。なお、課せられた試験等を全て受験しなければ、失格となります。また、一部の学部においては、前述の評価方法のいずれかに不良のものがあった場合は不合格とします。

2027年度群馬大学入学者選抜方法等

学部・学科・専攻等			選抜方法等	評価方法等						専門学科・総合学科卒業生選抜	日程	備考 (欠員の補充の方法等)	
				教科・科目に係る個別テストを課する	実技検査を課する	面接を行う	小論文を課する	外国語におけるリスニングテストを課する	2段階選抜				
									第1段階の選抜による合格者数				
									主として、調査書の内容と大学入学共通テストの成績により第1段階選抜を行い、その合格者について更に必要な検査等を行う				定員に対する倍率
共同教育学部	学校教育教員養成課程	人文社会系	国語専攻	前期	×	×	○	○	×	実施しない	実施しない	前期日程 2月25日(木)	注参照
			後期	実施しない									
			社会専攻	前期	×	×	○	○	×				
			後期	実施しない									
		英語専攻	前期	×	×	○	○	×					
		後期	実施しない										
		自然科学系	数学専攻	前期	×	×	○	○	×				
			後期	実施しない									
			理科専攻	前期	×	×	○	○	×				
			後期	実施しない									
		技術専攻	前期	×	×	○	○	×					
		後期	実施しない										
	芸術・生活・健康系	音楽専攻	前期	○*	○	○	○	×					
			後期	実施しない									
		美術専攻	前期	×	○	○	○	×					
			後期	実施しない									
		家政専攻	前期	×	×	○	○	×					
			後期	実施しない									
		保健体育専攻	前期	×	○	○	○	×					
			後期	実施しない									
		教育人間科学系	教育専攻	前期	×	×	○	○	×				
			後期	実施しない									
			教育心理専攻	前期	×	×	○	○	×				
			後期	実施しない									
	特別支援教育専攻	前期	×	×	○	○	×						
		後期	実施しない										

※ 音楽専攻では、楽典に関する筆記試験を課します。

2027年度群馬大学入学者選抜方法等

選抜方法等 学部・学科・専攻・類等			評 価 方 法 等							専門 学科・総合 学科卒業生 選抜	日 程	備 考 (欠員の 補充の 方法等)			
			教科・科目に係る個別テストを課する	実 技 検 査 を 課 する	面 接 を 行 う	小 論 文 を 課 する	外国語におけるリスニングテストを課する	2段階選抜							
								第Ⅰ段階の選 抜による合格 者数							
								主として、調 査書の内容と 大学入学共通 テストの成績 により第Ⅰ段 階選抜を行 い、その合格 者について更 に必要な検査 等を行う	定員に 対する 倍率				そ の 他		
情報学部	情 報 学 科	前期	○	×	×	×	×	実施しない			実施しない	前期日程 2月25日(木) ～26日(金) ※26日(金)は 医学科・保健学科 (看護学専攻)のみ	注参照		
		後期	×	×	×	○	×								
医学部	医 学 科	前期	○	×	○	○	×	○	約3倍	注3参照 一般枠： 187名程度 地域医療枠： 32名程度	実施しない			注参照	
		後期	実施しない												
	保健 学科	看 護 学 専 攻	前期	○	×	○	×	×	実施しない						
			後期	×	×	○	×	×							
		検査技術科学専攻	前期	○	×	×	×	×							
			後期	×	×	○	×	×							
		理学療法学専攻	前期	○	×	×	×	×							
			後期	×	×	○	×	×							
		作業療法学専攻	前期	○	×	×	×	×							
			後期	×	×	○	×	×							
理工学部	物 質 ・ 環 境 類	前期	○	×	×	×	×	実施しない			実施しない	注参照			
		後期	×	×	○	×	×								
	電 子 ・ 機 械 類	前期	○	×	×	×	×								
		後期	×	×	○	×	×								

注1 入学手続期間終了後、入学定員に欠員が生じた場合には合格者の追加または欠員補充第2次募集を行うことがあります。

注2 一般選抜学生募集要項の発表時期については、57ページを参照してください。

注3 一般枠と地域医療枠の志願者数の合計が、前期日程の募集人員の3倍を超えた場合は、2段階選抜を実施することがあります。その場合、一般枠で187名程度、地域医療枠で32名程度の志願者を、第1段階の選抜による合格者とします。

注4 志望順位をつけての出願については、6ページを参照してください。

志望順位について

次の学部・専攻は、志望順位をつけて、出願することができます。

共同教育学部

課程	日程	系	専攻	出願方法
学校教育教員養成課程	前期日程	人文社会系	国語専攻	左記の3専攻を組み合わせ、第1、第2、第3志望とすることができます。 第1志望のみ、または、第1志望と第2志望までとすることもできます。
			社会専攻	
			英語専攻	
		自然科学系	数学専攻	左記の3専攻を組み合わせ、第1、第2、第3志望とすることができます。 第1志望のみ、または、第1志望と第2志望までとすることもできます。
			理科専攻	
			技術専攻	
		教育人間科学系	教育専攻	左記の3専攻を組み合わせ、第1、第2、第3志望とすることができます。 第1志望のみ、または、第1志望と第2志望までとすることもできます。
			教育心理専攻	
			特別支援教育専攻	

※第2志望以降で合格した場合は、卒業に必要な免許種は、合格した専攻に合わせたものになります。

(2) 総合型選抜、学校推薦型選抜、その他の選抜

2027年度群馬大学入学選抜方法等

学部・学科・専攻・類等		選抜方法等	学 校 推 薦 型 選 抜 注1								総 合 型 選 抜 注2	帰国生・社会人等のための選抜 注6			
			大学入学共通テストを課する	教科・科目に係る個別テストを課する	実技検査を課する	面接を行う	小論文を課する	外国語におけるリスニングテストを課する	その他の	学校推薦型選抜募集人員		帰国生	中国引揚者等	社会人	私費外国人留学生
共同教育学部	学校教育系	人文社会系	国語専攻	×	×	×	○	○	×	×	7名	実施しない	実施しない	実施しない	若干名
		社会専攻	×	×	×	○	○	×	×	5名	2名	若干名			
		英語専攻	×	×	×	○	○	×	×	5名	実施しない	実施しない			
	自然科学系	数学専攻	○	×	×	○	×	×	×	3名	5名	若干名			
		理科専攻	×	×	×	○	○	×	×	4名	3名				
		技術専攻	×	×	×	○	○	×	×	1名	2名				
	芸術・生活・健康系	音楽専攻	×	×	○	○	×	×	×	3名	3名	若干名			
		美術専攻	×	×	○	○	×	×	×	3名	実施しない				
		家政専攻	×	×	×	○	○	×	×	4名					
	教育人間科学系	保健体育専攻	×	×	×	○	○	×	×	6名		実施しない	実施しない		
		教育専攻	×	×	×	○	○	×	×	2名					
		教育心理専攻	×	×	×	○	○	×	×	2名					
				特別支援教育専攻	×	×	×	○	○	×	×	6名	若干名		

2027年度群馬大学入学者選抜方法等

選抜方法等 学部・学科・専攻・類等			学 校 推 薦 型 選 抜 注1							総 合 型 選 抜 注2	帰国生・社会人等のための選抜 注6				
			大学入学共通テストを課する	教科・科目に係る個別テストを課する	実技検査を課する	面接を行う	小論文を課する	外国語テストを課する	その他		学校推薦型選抜募集人員	帰国生	中国引揚者等	社会人	私費外国人留学生
情報学部	情 報 学 科		×	×	×	○	○	×	×	50名	若干名 注3	若 干 名	実 施 し な い	若 干 名	若 干 名
医 学 部	医 学 科	一 般 枠	○	×	×	○	○	×	×	25名	実施しない	若 干 名	実 施 し な い	若 干 名	若 干 名
		地域医療枠	○	×	×	○	○	×	×	(12名) 注7		実 施 し な い			実 施 し な い
	保 健 学 科	看 護 学 専 攻	○	×	×	○	○	×	×	30名		若 干 名	実 施 し な い	若 干 名	若 干 名
		検 査 技 術 科 学 専 攻	○	×	×	○	×	×	×	10名					
		理 学 療 法 学 専 攻	○	×	×	○	○	×	×	8名					
		作 業 療 法 学 専 攻	○	×	×	○	○	×	×	8名					
理 工 学 部	物 質 ・ 環 境 類		×	×	×	○	×	×	×	90名	5名 若干名 注4	若 干 名	実 施 し な い	若 干 名	
	電 子 ・ 機 械 類		×	×	×	○	×	×	×	55名	7名 若干名 注5				

注1 学校推薦型選抜については、36～50ページを参照してください。

注2 総合型選抜については、23～35ページを参照してください。

注3 iTFL入試及び外国人生徒等入試の募集人員です。iTFL入試は情報学部情報学科データサイエンスプログラム及び計算機科学プログラムにおいて募集します。

注4 専門学科・総合学科特別選抜の募集人員は5名、外国人生徒等入試の募集人員は若干名です。

注5 専門学科・総合学科特別選抜の募集人員は7名、iTFL入試及び外国人生徒等入試の募集人員は若干名です。

注6 帰国生・社会人選抜については、51～53ページ、私費外国人留学生選抜については、54・55ページを参照してください。

注7 医学部医学科の地域医療枠の募集人員については、医学部臨時定員増の認可申請中であり、申請が認められた場合、()内の募集人員となります。

7. 一般選抜の実施教科・科目、配点について

(1) 大学入学共通テストの利用教科・科目については、以下の点にご注意ください。

- ① 『地理総合／歴史総合／公共』を選択する場合については、出題範囲（「地理総合」、「歴史総合」、「公共」）のうち、2つを選択解答します。
- ② 「地理歴史」及び「公民」について、以下の組合せを選択することはできません。
 - ・『公共、倫理』と『公共、政治・経済』の組合せを選択することはできません。
 - ・『地理総合／歴史総合／公共』を選択した者は、選択解答した問題の出題範囲と同一名称を含む科目の組合せを選択することはできません。
- ③ 『数学Ⅱ、数学B、数学C』の出題範囲のうち、「数学B」及び「数学C」は、「数学B」の2項目の内容（数列、統計的な推測）及び「数学C」の2項目の内容（ベクトル、平面上の曲線と複素数平面）のうち3項目の内容の問題を選択解答します。
- ④ 『物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎』を選択する場合は、出題範囲（「物理基礎」、「化学基礎」、「生物基礎」、「地学基礎」）のうち、2つを選択解答します。

(2) 各教科・科目の配点については、18～20ページを参照してください。

2027年度 群馬大学入学者選抜（一般選抜）の実施教科・科目等について

【共同教育学部】

学科等名		日 程	大学入学共通テストの利用教科・科目名		評価方法	
			教科	科目名等	教科等	科目名等
人文社会系	国語専攻・社会専攻・英語専攻	前期	国語	『国語』【必須】	その他	小論文 面接
			地理歴史	『地理総合、地理探究』、『歴史総合、日本史探究』		
				『歴史総合、世界史探究』		
				『地理総合／歴史総合／公共』		
			公民	『公共、倫理』、『公共、政治・経済』		
				『地理総合／歴史総合／公共』（再掲）		
			数学①	『数学Ⅰ、数学 A』、『数学Ⅰ』		
			数学②	『数学Ⅱ、数学 B、数学 C』		
	理科	『物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎』				
		『物理』、『化学』、『生物』、『地学』				
	外国語	『英語』、『ドイツ語』、『フランス語』、『中国語』、『韓国語』				
	情報	『情報Ⅰ』【必須】				
				〔 6 教科 7 科目又は 7 教科 7 科目〕		

共同教育学部 人文社会系注意事項

(注) 1 大学入学共通テストの利用教科・科目について

- (1) 「数学」について、2科目受験している場合は、高得点の科目の成績を用います。
- (2) 「理科」について、2科目受験している場合は、第1解答科目の成績を用います。

(注) 2 評価方法について

- (1) 「小論文」については、次のとおりです。

- ① 出題の範囲は、人文社会系で学ぶ上で必要な内容を出題し、共通問題とします。
- ② 評価に当たっては、次の三点を特に重視します。
 - ・ 問題のテーマをよく理解し得たか。
 - ・ 問題のテーマに関連した基礎的な知識を持っているか。
 - ・ 記述に当たっての論理の運びが正しく、論旨が明快であるか。

- (2) 面接は、教育への関心と意欲、思考力、協調性など、学校教員になるための資質・能力を入学者受入方針（アドミッション・ポリシー）に照らして総合的に評価します。なお、面接時間は状況に応じて変わる場合があります。

2027年度 群馬大学入学者選抜（一般選抜）の実施教科・科目等について

【共同教育学部】

学科等名		日 程	大学入学共通テストの利用教科・科目名		評価方法	
			教科	科目名等	教科等	科目名等
自然科学系	数学専攻・理科専攻・技術専攻	前期	国語	『国語』【必須】	その他	小論文 面接
			地理歴史	『地理総合、地理探究』、『歴史総合、日本史探究』 『歴史総合、世界史探究』		
			公民	『地理総合／歴史総合／公共』 『公共、倫理』、『公共、政治・経済』 『地理総合／歴史総合／公共（再掲）』		
			数学①	『数学Ⅰ、数学Ⅱ』【必須】		
			数学②	『数学Ⅲ、数学Ⅳ、数学Ⅴ』【必須】		
			理科	『物理』、『化学』、『生物』、『地学』から2		
			外国語	『英語』、『ドイツ語』、『フランス語』、『中国語』、『韓国語』から1		
			情報	『情報Ⅰ』【必須】		
				〔6教科8科目〕		

共同教育学部 自然科学系注意事項

（注）1 大学入学共通テストの利用教科・科目について

- （1）「地理歴史」及び「公民」について、2科目受験している場合は、第1解答科目の成績を用います。

（注）2 評価方法について

- （1）「小論文」については、次のとおりです。

- ① 数学及び理科の両方を出題します。
- ② 評価に当たっては、次の三点を特に重視します。
 - ・ 問題のテーマをよく理解し得たか。
 - ・ 問題のテーマに関連した基礎的な知識を持っているか。
 - ・ 記述に当たっての論理の運びが正しく、論旨が明快であるか。

- （2）面接は、教育への関心と意欲、思考力、協調性など、学校教員になるための資質・能力を入学者受入方針（アドミッション・ポリシー）に照らして総合的に評価します。なお、面接時間は状況に応じて変わる場合があります。

2027年度 群馬大学入学選抜（一般選抜）の実施教科・科目等について

【共同教育学部】

学科等名		日 程	大学入学共通テストの利用教科・科目名		評価方法	
			教科	科目名等	教科等	科目名等
芸術・生活・健康系	音楽専攻	前期	国語 地理歴史 公民	『国語』【必須】 『地理総合、地理探究』、『歴史総合、日本史探究』 『歴史総合、世界史探究』 『地理総合／歴史総合／公共』 『公共、倫理』、『公共、政治・経済』 『地理総合／歴史総合／公共』（再掲） } から1	その他	楽典 実技 小論文 面接
	美術専攻		数学① 数学② 理科	『数学Ⅰ、数学A』、『数学Ⅰ』 『数学Ⅱ、数学B、数学C』 } から1 『物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎』 『物理』、『化学』、『生物』、『地学』 } から1	その他	実技 小論文 面接
	家政専攻		外国語 情報	『英語』、『ドイツ語』、『フランス語』、『中国語』、『韓国語』 から1 『情報Ⅰ』【必須】 〔6教科6科目〕	その他	小論文 面接
	保健体育専攻				その他	実技 小論文 面接

共同教育学部 芸術・生活・健康系注意事項

（注）1 大学入学共通テストの利用教科・科目について

- (1) 「地理歴史」及び「公民」について、2科目受験している場合は、第1解答科目の成績を用います。
- (2) 「数学」について、2科目受験している場合は、高得点の科目の成績を用います。
- (3) 「理科」について、2科目受験している場合は、第1解答科目の成績を用います。

（注）2 評価方法について

- (1) 「小論文」については、次のとおりです。
 - ① 出題の範囲は、芸術・生活・健康系で学ぶ上で必要な内容を出題し、共通問題とします。
 - ② 評価に当たっては、次の三点を特に重視します。
 - ・ 問題のテーマをよく理解し得たか。
 - ・ 問題のテーマに関連した基礎的な知識を持っているか。
 - ・ 記述に当たっての論理の運びが正しく、論旨が明快であるか。
- (2) 面接は、教育への関心と意欲、思考力、協調性など、学校教員になるための資質・能力を入学受入方針（アドミッション・ポリシー）に照らして総合的に評価します。なお、面接時間は状況に応じて変わる場合があります。
- (3) 音楽、美術、保健体育専攻が課す実技は、各専攻に必要とされる技能等の能力を判断するため、志願専攻ごとに実施します。実技の詳細については、本要項、「2027年度群馬大学学校推薦型選抜学生募集要項」、「2027年度群馬大学一般選抜学生募集要項」をご確認ください。（発表時期については、57ページを参照してください。）
- (4) 音楽専攻の「楽典」については、音程、音階、調、和音、リズム、音符、楽語等、音楽の知識に関する筆記試験を行います。

2027年度 群馬大学入学者選抜（一般選抜）の実施教科・科目等について

【共同教育学部】

学科等名		日 程	大学入学共通テストの利用教科・科目名		評価方法	
			教科	科目名等	教科等	科目名等
教育人間科学系	教育専攻・教育心理専攻・特別支援教育専攻	前期	国語	『国語』【必須】	その他	小論文 面接
			地理歴史	『地理総合、地理探究』、『歴史総合、日本史探究』		
			公民	『歴史総合、世界史探究』		
				『地理総合／歴史総合／公共』		
				『公共、倫理』、『公共、政治・経済』		
			数学①	『数学Ⅰ、数学 A』、『数学Ⅰ』		
			数学②	『数学Ⅱ、数学 B、数学 C』		
			理科	『物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎』		
外国語	『英語』、『ドイツ語』、『フランス語』、『中国語』、『韓国語』 から 1					
情報	『情報Ⅰ』【必須】					
				〔 6 教科 7 科目又は 7 教科 7 科目〕		

共同教育学部 教育人間科学系注意事項

(注) 1 大学入学共通テストの利用教科・科目について

- (1) 「数学」について、2科目受験している場合は、高得点の科目の成績を用います。
- (2) 「理科」について、2科目受験している場合は、第1解答科目の成績を用います。

(注) 2 評価方法について

- (1) 「小論文」については、次のとおりです。

- ① 出題の範囲は、教育人間科学系で学ぶ上で必要な内容を出題し、共通問題とします。
- ② 評価に当たっては、次の三点を特に重視します。
 - ・ 問題のテーマをよく理解し得たか。
 - ・ 問題のテーマに関連した基礎的な知識を持っているか。
 - ・ 記述に当たっての論理の運びが正しく、論旨が明快であるか。

- (2) 面接は、教育への関心と意欲、思考力、協調性など、学校教員になるための資質・能力を入学者受入方針（アドミッション・ポリシー）に照らして総合的に評価します。なお、面接時間は状況に応じて変わる場合があります。

2027年度 群馬大学入学者選抜（一般選抜）の実施教科・科目等について

【情報学部】

学科等名	日程	大学入学共通テストの利用教科・科目名			評価方法		
		※	教科	科目名等	教科等	科目名等	
情報学科	前期	a	国語 地理歴史	『国語』【必須】 『地理総合、地理探究』、『歴史総合、日本史探究』 『歴史総合、世界史探究』 『地理総合／歴史総合／公共』 『公共、倫理』、『公共、政治・経済』 『地理総合／歴史総合／公共』（再掲） 『数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学Ⅲ』からⅠ 『数学Ⅳ、数学Ⅴ、数学Ⅵ』【必須】 『物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎』 『物理』、『化学』、『生物』、『地学』 『英語』、『ドイツ語』、『フランス語』、『中国語』、『韓国語』からⅠ 『情報Ⅰ』【必須】 〔6教科8科目又は7教科8科目〕	から2	数学	数学(「数Ⅰ、数Ⅱ、数Ⅲ、数Ⅳ(数学と社会生活は除く)、数Ⅴ(ベクトル)」又は「数Ⅰ、数Ⅱ、数Ⅲ、数Ⅳ、数Ⅴ(数学と社会生活は除く)、数Ⅵ(数学的な表現の工夫は除く)」からⅠ)
			公民			外国語	英語(英語コミュニケーションⅠ、英語コミュニケーションⅡ、英語コミュニケーションⅢ、論理・表現Ⅰ、論理・表現Ⅱ、論理・表現Ⅲ)
	後期	b	国語 地理歴史	『国語』【必須】 『地理総合、地理探究』、『歴史総合、日本史探究』 『歴史総合、世界史探究』 『地理総合／歴史総合／公共』 『公共、倫理』、『公共、政治・経済』 『地理総合／歴史総合／公共』（再掲） 『数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学Ⅲ』からⅠ 『数学Ⅳ、数学Ⅴ、数学Ⅵ』【必須】 『物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎』 『物理』、『化学』、『生物』、『地学』 『英語』、『ドイツ語』、『フランス語』、『中国語』、『韓国語』からⅠ 『情報Ⅰ』【必須】 〔6教科8科目〕	からⅠ	外国語	※数学又は英語のいずれかⅠ科目、若しくは2科目を選択時に選択
			公民				

※ 大学入学共通テストの利用教科・科目は、前期・後期とも a 又は b のいずれかの型になります。

情報学部注意事項

(注) 1 大学入学共通テストの利用教科・科目について

- (1) 「地理歴史」、「公民」及び「理科」について、a、bの型を超えて受験（「地理歴史」、「公民」から2科目かつ「理科」から2科目を受験）した場合は、「地理歴史及び公民の第1解答科目」の成績、「理科の第1解答科目」の成績及び「他の2科目のうち高得点の科目」の成績を用います。
- (2) 「理科」については、同一名称を含む出題範囲と科目（「物理基礎」と『物理』等）を選択することができます。

(注)2 評価方法について

- (1) 「数学」については、科目の違い（数Ⅲを含む・含まない）がありますが、違いに対応した選択問題を課します。
- (2) 「小論文」については、以下の2種類の問題から1つを選択します。

- ・ 文系型：広く現代社会に関する諸問題への関心度と理解度をみるとともに、勉学に必要な、長文読解力、論理的思考力、文章表現力等を試す問題
- ・ 理系型：事象を数理モデル化し、必要なデータを活用して合理的な解を得て、その解や解の導出過程を筋道立てて論理的に説明する能力を試す問題

2027年度 群馬大学入学者選抜（一般選抜）の実施教科・科目等について

【医学部】

学科等名	日 程	大学入学共通テストの利用教科・科目名		評価方法	
		教科	科目名等	教科等	科目名等
医学科	前期	国語	『国語』【必須】	数学	『数Ⅰ、数Ⅱ、数Ⅲ、数Ⅳ、数Ⅴ（数学と社会生活は除く）、数Ⅵ（数学的な表現の工夫は除く）』
		地理歴史	『地理総合、地理探究』、『歴史総合、日本史探究』		
			『歴史総合、世界史探究』		
		公民	『公共、倫理』、『公共、政治・経済』		
		数学①	『数学Ⅰ、数学Ⅱ』【必須】	理科	『物基、物、化基、化』
		数学②	『数学Ⅲ、数学Ⅳ、数学Ⅴ』【必須】		
		理科	『物理』、『化学』、『生物』から2	その他	小論文 面接
		外国語	『英語』、『ドイツ語』、『フランス語』から1		
		情報	『情報Ⅰ』【必須】		
			[6教科8科目]		

医学部医学科注意事項

大学入学共通テストの利用教科・科目について

「地理歴史」及び「公民」について、2科目受験している場合は、第1解答科目の成績を用います。

2027年度 群馬大学入学者選抜（一般選抜）の実施教科・科目等について

【医学部】

学科等名	日 程	大学入学共通テストの利用教科・科目名		評価方法	
		教科	科目名等	教科等	科目名等
看護学専攻	前期	国語 地理歴史 公民 数学① 数学②	『国語』【必須】 『地理総合、地理探究』、『歴史総合、日本史探究』 『歴史総合、世界史探究』 『地理総合／歴史総合／公共』 『公共、倫理』、『公共、政治・経済』 『地理総合／歴史総合／公共』（再掲） 『数学Ⅰ、数学Ⅱ』【必須】 『数学Ⅲ、数学Ⅳ、数学Ⅴ』【必須】 『地理総合／歴史総合／公共』（再掲）	外国語 その他	『英語コミュニケーションⅠ、英語コミュニケーションⅡ、英語コミュニケーションⅢ、論理・表現Ⅰ、論理・表現Ⅱ』 面接（集団面接／約20分／面接員複数）
	後期	理科 外国語 情報	『物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎』 ★『物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎』を選択する場合は出題範囲（『物理基礎』、『化学基礎』、『生物基礎』）のうち2つを選択解答します。 『物理』、『化学』、『生物』 『英語』、『ドイツ語』、『フランス語』、『中国語』、『韓国語』から1 『情報Ⅰ』【必須】 〔6教科7科目〕	その他	面接（集団面接／約20分／面接員複数）
保健学科	前期	国語 地理歴史 公民 数学① 数学② 理科 外国語 情報	『国語』【必須】 『地理総合、地理探究』、『歴史総合、日本史探究』 『歴史総合、世界史探究』 『地理総合／歴史総合／公共』 『公共、倫理』、『公共、政治・経済』 『地理総合／歴史総合／公共』（再掲） 『数学Ⅰ、数学Ⅱ』【必須】 『数学Ⅲ、数学Ⅳ、数学Ⅴ』【必須】 『物理』、『化学』、『生物』から2 『英語』、『ドイツ語』、『フランス語』、『中国語』、『韓国語』から1 『情報Ⅰ』【必須】 〔6教科8科目〕	数学 理科 外国語	『数Ⅰ、数Ⅱ、数Ⅲ、数Ⅳ、数Ⅴ（数学と社会生活は除く）、数Ⅵ（ベクトル）』又は『数Ⅰ、数Ⅱ、数Ⅲ、数Ⅳ、数Ⅴ（数学と社会生活は除く）、数Ⅵ（数学的な表現の工夫は除く）』から1 『物基・物』 『化基・化』 『生基・生』 『英語コミュニケーションⅠ、英語コミュニケーションⅡ、英語コミュニケーションⅢ、論理・表現Ⅰ、論理・表現Ⅱ』
	後期			その他	面接（集団面接／約20分／面接員複数）

医学部保健学科注意事項

（注）1 大学入学共通テストの利用教科・科目について

- （1）「地理歴史」及び「公民」について、2科目受験している場合は、第1解答科目の成績を用います。
- （2）看護学専攻において、「理科」を2科目受験している場合は、第1解答科目の成績を用います。

（注）2 評価方法について

検査技術科学専攻・理学療法学専攻・作業療法学専攻の「数学」については、科目の違い（数Ⅲを含む・含まない）がありますが、違いに対応した選択問題を課します。

2027年度 群馬大学入学者選抜（一般選抜）の実施教科・科目等について

【理工学部】

学科等名	日 程	大学入学共通テストの利用教科・科目名		評価方法	
		教科	科目名等	教科等	科目名等
物質・環境類	前期	国語 地理歴史 公民 数学① 数学② 理科 外国語 情報	『国語』【必須】 『地理総合、地理探究』、『歴史総合、日本史探究』 『歴史総合、世界史探究』 『地理総合／歴史総合／公共』 『公共、倫理』、『公共、政治・経済』 『地理総合／歴史総合／公共』（再掲） 『数学Ⅰ、数学Ⅱ』【必須】 『数学Ⅲ、数学Ⅳ、数学Ⅴ』【必須】 『物理』、『化学』、『生物』、『地学』から2 『英語』【必須】 『情報Ⅰ』【必須】 〔6教科8科目〕	数学 理科 外国語	『「数Ⅰ、数Ⅱ、数Ⅲ、数Ⅳ（数学と社会生活は除く）、数Ⅴ（ベクトル）」又は「数Ⅰ、数Ⅱ、数Ⅲ、数Ⅳ、数Ⅴ（数学と社会生活は除く）、数Ⅵ（数学的な表現の工夫は除く）」から1』 『物基・物』 『化基・化』 『生基・生』 『英語コミュニケーションⅠ、英語コミュニケーションⅡ、英語コミュニケーションⅢ、論理・表現Ⅰ、論理・表現Ⅱ』
	後期			その他	面接（個人面接／約10分／面接員複数）
電子・機械類	前期			数学 理科 外国語	『数Ⅰ、数Ⅱ、数Ⅲ、数Ⅳ、数Ⅴ（数学と社会生活は除く）、数Ⅵ（数学的な表現の工夫は除く）』 『物基・物』 『化基・化』 『英語コミュニケーションⅠ、英語コミュニケーションⅡ、英語コミュニケーションⅢ、論理・表現Ⅰ、論理・表現Ⅱ』
	後期			その他	面接（個人面接／約15分／面接員複数）

理工学部注意事項

(注) 1 大学入学共通テストの利用教科・科目について

「地理歴史」及び「公民」について、2科目受験している場合は、第1解答科目の成績を用います。

(注) 2 評価方法について

物質・環境類の「数学」については、科目の違い（数Ⅲを含む・含まない）がありますが、違いに対応した選択問題を課します。

2027年度 群馬大学入学者選抜（一般選抜）の配点等について

(1) 共同教育学部

日程	系・専攻	配点													
前期 日程	人文社会系	専攻	試験の区分	国語	地歴	公民	数学	理科	外国語	情報	楽典	小論文	実技	面接	合計
		国語専攻	大学入学共通テスト 学力検査等	200	200		100	100	200	50		300		100	850
		社会専攻	大学入学共通テスト 学力検査等	200	200		100	100	200	50		300		100	850
		英語専攻	大学入学共通テスト 学力検査等	200	200		100	100	200	50		300		100	850
	自然科学系	専攻	試験の区分	国語	地歴	公民	数学	理科	外国語	情報	楽典	小論文	実技	面接	合計
		数学専攻	大学入学共通テスト 学力検査等	200	*100	*100	200	200	200	50		300		100	950
		理科専攻	大学入学共通テスト 学力検査等	200	*100	*100	200	200	200	50		300		100	950
		技術専攻	大学入学共通テスト 学力検査等	200	*100	*100	200	200	200	50		300		100	950
	芸術・生活・健康系	専攻	試験の区分	国語	地歴	公民	数学	理科	外国語	情報	楽典	小論文	実技	面接	合計
		音楽専攻	大学入学共通テスト 学力検査等	200	*100	*100	100	100	200	50	100	200	400	100	750
		美術専攻	大学入学共通テスト 学力検査等	200	*100	*100	100	100	200	50		200	300	100	800
		家政専攻	大学入学共通テスト 学力検査等	200	*100	*100	100	100	200	50		200		100	750
		保健体育専攻	大学入学共通テスト 学力検査等	200	*100	*100	100	100	200	50		200		100	300
			大学入学共通テスト 学力検査等	200	*100	*100	100	100	200	50		200	400	100	750
	教育人間科学系	専攻	試験の区分	国語	地歴	公民	数学	理科	外国語	情報	楽典	小論文	実技	面接	合計
		教育専攻	大学入学共通テスト 学力検査等	200	200		100	100	200	50		300		100	850
			大学入学共通テスト 学力検査等	200	200		100	100	200	50		300		100	850
教育心理専攻		大学入学共通テスト 学力検査等	200	200		100	100	200	50		300		100	850	
		特別支援教育専攻	大学入学共通テスト 学力検査等	200	200		100	100	200	50		300		100	850

(注) 1 大学入学共通テストについては、以下のとおりです。

- (1) 受験を要する教科・科目等については、10～13ページを参照してください。
- (2) 『英語』の配点は、リーディング100点、リスニング100点となっていますが、本学では、リーディングとリスニングの配点比率を4：1とします。具体的には、リーディング160点、リスニング40点に換算し、合わせて200点満点とします。なお、英語を選択しリスニングを免除された場合はリーディングの点数(100点)の傾斜配点(×2.0)を行い、英語以外の外国語を選択した場合については、筆記の点数(200点)を配点とします。
- (3) 「情報」の配点は、傾斜配点(×0.5)を行いますので、上記の配点になります。
- (4) 配点に*印を付してある教科は選択教科を表します。

2 学力検査等については、以下のとおりです。

- (1) 面接は、教育への関心と意欲、思考力、協調性など、学校教員になるための資質・能力を入学者受入方針（アドミッション・ポリシー）に照らして総合的に評価します。なお、面接時間は状況に応じて変わる場合があります。
- (2) 自然科学系の小論文について、配点は数学150点・理科150点です。

(2) 情報学部

日程	配点									
	試験の区分	国語	数学	外国語	地歴	公民	理科	情報	小論文	合計
前期	大学入学共通テスト	200	200	200	300			50		950
	学力検査等		*400	*400						400
後期(小論文重視型)	大学入学共通テスト	200	200	200	300			50		950
	学力検査等								400	400
後期(大学入学共通テスト重視型)	大学入学共通テスト	200	200	200	300			50		950
	学力検査等								100	100

(注) 1 大学入学共通テストの受験を要する教科・科目等については、14ページを参照してください。

- 2 大学入学共通テストの『英語』の配点は、リーディング100点、リスニング100点となっていますが、本学では、リーディングとリスニングの配点比率を4：1とします。具体的には、リーディング160点、リスニング40点に換算し、合わせて200点満点とします。なお、英語を選択しリスニングを免除された場合はリーディングの点数(100点)の傾斜配点(×2.0)を行い、英語以外の外国語を選択した場合には、筆記の点数(200点)を配点とします。
- 3 大学入学共通テストの「情報」の配点は、傾斜配点(×0.5)を行いますので、前頁の配点になります。
- 4 前期日程の合格者については、以下のとおりとします。
 - (ア) 2科目受験者の場合は数学の点数(400点満点)と英語の点数(400点満点)にそれぞれ0.5を掛け、各200点満点に換算して高得点順に、最大で上位40位以内を合格者とします。ただし、一定の基準に満たなかった者を除きます。
 - (イ) 1科目受験者及び2科目受験者のうち上記(ア)の合格者に含まれなかった者を対象とし受験科目の高得点順に合格者を決定します。

なお、2科目受験者については、数学又は英語のいずれか得点の高い科目により可否判定を行います。

また、数学及び英語の得点は素点としますが、得点調整を行うことがあります。
- 5 後期日程については、出願時に小論文重視型か大学入学共通テスト重視型を選択してください。
- 6 小論文の文系型及び理系型のそれぞれの得点は素点としますが、得点調整を行うことがあります。
- 7 配点に*印を付してある教科は選択教科を表します。

(3) 医学部

日程	学科(専攻)	配点										
		試験の区分	国語	地歴	公民	数学	理科	外国語	情報	小論文	面接	合計
前期	医 学 科	大学入学共通テスト	100	*50	*50	100	100	100	25			475
		学 力 検 査 等				150	150			150	※	450
	保 健 学 科 (看 護 学 専 攻)	大学入学共通テスト	200	*100		200	100 ^{(注)5}	200	50			850
		学 力 検 査 等						200			100	300
	保 健 学 科 (検 査 技 術 科 学 専 攻)	大学入学共通テスト	200	*100		200	200	200	50			950
		学 力 検 査 等				150	300 ^{(注)6,8}	150				600
	保 健 学 科 (理 学 療 法 学 専 攻)	大学入学共通テスト	200	*100		200	200	200	50			950
		学 力 検 査 等				200	200 ^{(注)6,9}	200				600
	保 健 学 科 (作 業 療 法 学 専 攻)	大学入学共通テスト	200	*100		200	200	200	50			950
		学 力 検 査 等				300 ^{(注)7,8,10}		300				600
後期	保 健 学 科 (看 護 学 専 攻)	大学入学共通テスト	100	*50		100	50 ^{(注)5}	100	25			425
		学 力 検 査 等									100	100
	保 健 学 科 (検 査 技 術 科 学 専 攻)	大学入学共通テスト	200	*100		400	400	200	50			1350
		学 力 検 査 等									200	200
	保 健 学 科 (理 学 療 法 学 専 攻) (作 業 療 法 学 専 攻)	大学入学共通テスト	200	*100		200	200	200	50			950
		学 力 検 査 等									100	100

- (注) 1 大学入学共通テストの受験を要する教科・科目等については、15、16ページを参照してください。
- 2 大学入学共通テストの『英語』については、リスニングテストを含み、利用方法については次のとおりとします。
医学科・保健学科
大学入学共通テストの『英語』の配点は、リーディング100点、リスニング100点となっていますが、本学では、リーディングとリスニングの配点比率を4：1とします。具体的には、リーディング160点、リスニング40点に換算し、合わせて200点満点とし、素点とします。なお、英語を選択しリスニングを免除された場合はリーディングの点数(100点)の傾斜配点(×2.0)を行い素点とし、英語以外の外国語を選択した場合には、筆記の点数(200点)を素点とします。
 - 3 医学科の前期日程及び保健学科看護学専攻の後期日程では、大学入学共通テストの各教科について傾斜配点(×0.5)、「情報」は傾斜配点(×0.25)を行いますので、上記の配点になります。
 - 4 保健学科(看護学専攻の後期日程を除く)では、大学入学共通テストの「情報」の配点は、傾斜配点(×0.5)を行いますので、上記の配点になります。
 - 5 「物理基礎」、「化学基礎」、「生物基礎」から2つ又は『物理』、『化学』、『生物』から1科目を選択してください。
 - 6 「物理基礎・物理」、「化学基礎・化学」、「生物基礎・生物」から2科目を選択してください。理科の各科目の点数は素点としますが、得点調整を行うことがあります。
 - 7 数学又は理科(「物理基礎・物理」、「化学基礎・化学」、「生物基礎・生物」から2科目選択)の高得点の教科の成績を用います。数学及び理科の得点は素点としますが、理科の各科目の得点調整を行うことがあります。
 - 8 検査技術科学専攻及び作業療法学専攻前期日程の理科の配点は、150点+150点=300点です。
 - 9 理学療法学専攻前期日程の理科の配点は、100点+100点=200点です。
 - 10 作業療法学専攻前期日程の数学の配点は、300点です。
 - 11 配点に*印をしてある教科は選択教科を表します。
 - 12 面接(※印)は総合判定の資料とします。なお、面接時間は状況に応じて変わる場合があります。

(4) 理工学部

日程	類	配点									
		試験の区分	国語	地歴	公民	数学	理科	外国語	情報	面接	合計
前期	物質・環境類 電子・機械類	大学入学 共通テスト	200	*100	*100	200	200	200	50		950
		学力検査等				200	200	100			500
後期	物質・環境類 電子・機械類	大学入学 共通テスト	200	*100	*100	200	200	200	50		950
		学力検査等								※	

(注) 1 大学入学共通テストの受験を要する教科・科目等については、17ページを参照してください。

2 大学入学共通テストの『英語』の配点は、リーディング100点、リスニング100点となっていますが、本学では、リーディングとリスニングの配点比率を4:1とします。具体的には、リーディング160点、リスニング40点に換算し、合わせて200点満点とします。なお、リスニングを免除された場合はリーディングの点数(100点)の傾斜配点(×2.0)を行い配点とします。

3 大学入学共通テストの「情報」の配点は、傾斜配点(×0.5)を行いますので、上記の配点になります。

4 前期日程における教科・科目に係る個別テストの理科の得点は素点としますが、得点調整を行うことがあります。

5 配点に*印を付してある教科は選択教科を表します。

6 面接(※印)は総合判定の資料とします。なお、面接時間は状況に応じて変わる場合があります。また、面接時間の長さは可否には影響しません。

音楽・美術・保健体育実技検査内容

〔Ⅰ〕音 楽

○前期日程

声楽検査と器楽検査を次のとおり行います。

Ⅰ 声楽検査

次の(1)、(2)を演奏してください。

(1)コールユーブンゲン視唱

コールユーブンゲン第Ⅰ巻(No.1～No.87)より当日Ⅰ曲指定します。固定ド、移動ドのいずれかで歌ってください。

【注】 以下の楽譜を参考にしてください(検査において使用する楽譜は本学で用意します)。

大阪開成館：『全訳コールユーブンゲン』(信時潔 訳)

音楽之友社：『コールユーブンゲン 巻Ⅰ』(城多又兵衛 解説)

全音楽譜出版社：『全訳コールユーブンゲンⅠ』(高木卓・鎗木欽作 訳)

(2)『イタリア歌曲集 中声用』より、以下の2曲から当日指定されたⅠ曲を暗譜で演奏してください。

・A.Scarlatti Già il sole dal Gange 陽はすでにガンジス川から 変イ長調

・A.Scarlatti Se tu della mia morte 貴女が私の死の栄光を ヘ短調

【注】 Ⅰ 任意に移調しないこと。

Ⅱ 伴奏者は本学で用意します。

Ⅲ 『イタリア歌曲集Ⅰ中声用』[新版] 畑中良輔 編集／戸口幸策 対訳・逐語訳／中巻寛子 解説
(全音楽譜出版)を参考にしています。

Ⅱ 器楽検査

選択課題

下記、(a)、(b)いずれかを選択してください。

(a) ピアノ

任意の自由曲Ⅰ曲を暗譜で演奏してください。反復記号による繰り返しは省略してください。

(b) 管、弦、打楽器(邦楽器を含む)及びピアノ

次の①、②を演奏してください。

① 次の楽器の中から一つを選択し、中級程度以上の任意の楽曲又は練習曲を無伴奏で演奏してください。

暗譜の必要はありません。演奏時に使用する楽譜は紙媒体に限ります。反復記号による繰り返しは省略してください。

管楽器：フルート、オーボエ、クラリネット、サキソフォン、ファゴット、ホルン、トランペット、トロンボーン、ユーフォニアム、チューバ

弦楽器：ヴァイオリン、ヴィオラ、チェロ、コントラバス、ハープ

打楽器：小太鼓、マリンバ

邦楽器：箏、三味線

【注】 使用する楽器は各自持参してください。ただし、以下の楽器は本学のものを使用してください。

・マリンバ musser [音域A～C 4 1/3 オクターヴ] マレットは持参してください。

② ピアノ：任意の自由曲Ⅰ曲を暗譜で演奏してください。反復記号による繰り返しは省略してください。

(注) 声楽検査及び器楽検査においては、演奏を途中で打ち切ることがあります。

〔Ⅱ〕美 術

○前期日程

鉛筆デッサン

- ・モチーフ、イーゼル、カルトン、描画用紙、定着液は本学で用意します。
- ・鉛筆、消具等は、受験者が持参してください。
- ・試験時間は3時間です。

〔Ⅲ〕保 健 体 育

○前期日程

1. 基礎的な運動能力に関する検査

全員が受検してください。具体的な検査内容は当日説明します。

2. 運動種目に関する検査

下記のA群より1種目、B群より1種目を選択し、計2種目を受検してください。

A群：器械運動（マット運動及び跳び箱運動）

陸上競技（ハードル走及び走り幅跳び）※天候により内容を変更する場合があります。

ダンス（現代的なリズムのダンス）

柔道（受け身及び基本となる技（投げ技、抑え技））

B群：バレーボール（パスやサーブなどを含む基本的なボール操作の技能）

バスケットボール（シュートやパスなどを含む基本的なボール操作の技能）

野球（捕球や送球などを含む基本的なボール操作およびバット操作の技能）

〔注〕使用するボールは学校体育検定3号球とする。

※ 実技検査に必要な運動用具（グラウンド用シューズ及び体育館シューズ、選択する運動種目に必要な服装・用具（柔道着、受検する種目用シューズ等））は、受験者が持参してください。すべての実技検査においてスパイクシューズは使用できません。

8. 総合型選抜

共同教育学部 総合型選抜方式Ⅰ（大学入学共通テストを課さない）

実施学部 課程・専攻名	共同教育学部	学校教育教員養成課程・社会専攻
募集人員	2名	
出願資格 出願要件	《出願資格》 次の(1)から(3)のいずれかに該当する者。 (1)2027年3月31日までに高等学校又は中等教育学校を卒業した者又は卒業見込みの者 (2)通常の課程による12年の学校教育を2027年3月31日までに修了した者又は修了見込みの者 (3)文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を2026年度中に修了した者又は修了見込みの者 《出願要件》 教員になろうとする強い意欲を有し、合格した場合は入学することを確約できる者	
選抜方法	面接、小論文及び出願書類（調査書、志願理由書、自己推薦書）を総合して判定します。面接、小論文及び出願書類のいずれかに不良のものがあった場合は、不合格とします。 《書類審査について》 出願時に提出する下記書類により、共同教育学部及び志願専攻での学修に対する適性・意欲を評価します。 (1) 調査書 (2) 志願理由書 入学後に学びたいこと、取り組みたいことを含め、志願専攻への進学を希望する理由について記述してください。400字程度、パソコン入力（自筆も可）とします。 (3) 自己推薦書 これまでの活動や体験に基づいて、志願専攻で学修する適性と意欲を備えていることをアピールしてください。800字程度、パソコン入力（自筆も可）とします。 また、記載内容について客観的に証明できる資料【注】がある場合は、添付資料一覧に明記の上、3点以内（全体でA4用紙3枚以内）で添付してください（添付した資料は返却できませんので、原本を手元に残したい場合は、コピーを提出してください）。 3点を超える提出があった場合には、その分は「証明資料」として扱いません。団体による活動実績の場合は、志願者本人が含まれていることが分かる名簿等を添付してください。添付することが難しい場合は、志願者本人が担当した部分が分かるように説明を書いた別紙を添えてください（様式自由）。様式に指定はありませんが、全体でA4用紙3枚以内（両面縮小コピー可）に収めてください。 【注】証明資料の例： スーパーサイエンスハイスクール活動への参加や発表、職業分野の資格・検定試験、ジュニアマイスターの受賞、コンクール・コンテスト等各種大会への参加や受賞、留学経験、社会貢献活動への参加や受賞、論文・発表資料など。 《面接について》 基礎学力・勉学意欲・目的意識・表現力・コミュニケーション力・論理的思考力などを総合的に評価します。（集団面接／約30分／面接員複数）	

共同教育学部 総合型選抜方式Ⅰ（大学入学共通テストを課さない）

実施学部 課程・専攻名	共同教育学部	学校教育教員養成課程・数学専攻
募集人員	5名	
出願資格 出願要件	《出願資格》 次の(1)から(3)のいずれかに該当する者。 (1)2027年3月31日までに高等学校又は中等教育学校を卒業した者又は卒業見込みの者 (2)通常の課程による12年の学校教育を2027年3月31日までに修了した者又は修了見込みの者 (3)文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を2026年度中に修了した者又は修了見込みの者 《出願要件》 教員になろうとする強い意欲を有し、合格した場合は入学することを確約できる者 併せて、数Ⅰ、数Ⅱ、数Ⅲ、数A、数B、数Cを履修した者又は履修見込みの者 ※ 専門学科における教科「理数」を履修の場合、理数数学Ⅰ、理数数学Ⅱ、理数数学特論（ベクトルの内容）を履修済み又は履修見込みであることを調査書の備考欄に記入してください。 ※ 旧教育課程履修者（注）の場合、数Ⅰ、数Ⅱ、数Ⅲ、数A、数Bを履修した者又は履修見込みの者 ※ 国際バカロレア・ディプロマ・プログラム認定校においては、マセマティックスSL又はマセマティックスHLを履修した者又は履修見込みの者 （注）旧教育課程履修者とは、以下の新教育課程履修者以外の者である。 新教育課程履修者： ① 高等学校（特別支援学校の高等部を含む。以下同じ。）に2022年4月以降に入学し、平成30年告示学習指導要領に基づく教育課程の下で学んだ者 ② 中等教育学校の後期課程に2022年4月以降に進級し、平成30年告示学習指導要領に基づく教育課程の下で学んだ者	
選抜方法	面接、プレゼンテーション及び出願書類（調査書、志願理由書、自己推薦書）を総合して判定します。面接、プレゼンテーション及び出願書類のいずれかに不良のものがあつた場合は、不合格とします。 《書類審査について》 出願時に提出する下記書類により、共同教育学部及び志願専攻での学修に対する適性・意欲を評価します。 (1) 調査書 (2) 志願理由書 入学後に学びたいこと、取り組みたいことを含め、志願専攻への進学を希望する理由について記述してください。400字程度、パソコン入力（自筆も可）とします。 (3) 自己推薦書 これまでの活動や体験に基づいて、数学専攻で学修する適性と意欲を備えていることをアピールしてください。特に、これまでの志願者自身の学びの中で興味深く思った数学的内容（例えば数学的概念、定理、公式、問題など）と、その内容についてあなた自身が考察したことを記述してください。（枠内に記述すること。字数制限なし。黒のボールペンで自筆（パソコン入力不可）。必要に応じて数式や図などを用いてください。） 《面接について》 基礎学力・勉学意欲・目的意識・表現力・コミュニケーション力・論理的思考力などを総合的に評価します。（個人面接あるいは集団面接／個人面接の場合は約10分、集団面接の場合は約20分／面接員複数／基本的な数学の知識を問う口頭試問を含む）	

プ レ ゼ ン テ ー シ ョ ン の 内 容	「2027年度総合型選抜学生募集要項＜共同教育学部＞」に掲載する「数学の課題」の中から試験当日に指定する部分について発表いただいた後に、質疑を行います。 ・プレゼンテーションは一人ずつ行います。 ・プレゼンテーションの実施時間は15分程度（発表時間7分程度、質疑応答8分程度）を予定しておりますが、状況に応じて変わる場合があります。審査の公平を期すため、発表時間が大幅に延長されるような場合は途中で止めることがあります。 ・事前及び当日の発表資料の提出は求めません。 ・直接、ホワイトボードあるいは黒板（マーカーやチョークは3色使用可）に書きながら、面接官に向けて発表いただきます。 ・スマートフォンやタブレット端末等の電子機器類の発表中の使用は認めません。 ・発表の際に自身が確認するためのメモ（A4用紙1枚、両面使用可）を持ち込んでいただいても結構です。 ・算数・数学科を専門とする教員としての資質と適性、思考力、表現力、教育への関心と意欲等を評価します。
------------------------------------	---

共同教育学部 総合型選抜方式Ⅰ（大学入学共通テストを課さない）

実施学部 課程・専攻名	共同教育学部	学校教育教員養成課程・理科専攻
募集人員	3名	
出願資格 出願要件	《出願資格》 次の(1)から(3)のいずれかに該当する者。 (1)2027年3月31日までに高等学校又は中等教育学校を卒業した者又は卒業見込みの者 (2)通常の課程による12年の学校教育を2027年3月31日までに修了した者又は修了見込みの者 (3)文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を2026年度中に修了した者又は修了見込みの者 《出願要件》 教員になろうとする強い意欲を有し、合格した場合は入学することを確約できる者	
選 抜 方 法	面接、プレゼンテーション及び出願書類（調査書、志願理由書、自己推薦書、プレゼンテーションの概要）を総合して判定します。面接、プレゼンテーション及び出願書類のいずれかに不良のものがあった場合は、不合格とします。 《書類審査について》 出願時に提出する下記書類により、共同教育学部及び志願専攻での学修に対する適性・意欲を評価します。 (1) 調査書 (2) 志願理由書 入学後に学びたいこと、取り組みたいことを含め、志願専攻への進学を希望する理由について記述してください。400字程度、パソコン入力（自筆も可）とします。 (3) 自己推薦書 これまでの活動や体験に基づいて、志願専攻で学修する適性と意欲を備えていることをアピールしてください。800字程度、パソコン入力（自筆も可）とします。 また、記載内容について客観的に証明できる資料【注】がある場合は、添付資料一覧に明記の上、3点以内（全体でA4用紙3枚以内）で添付してください（添付した資料は返却できませんので、原本を手元に残したい場合は、コピーを提出してください）。 3点を超える提出があった場合には、その分は「証明資料」として扱いません。団体による活動実績の場合は、志願者本人が含まれていることが分かる名簿等を添付してください。添付することが難しい場合は、志願者本人が担当した部分分かるように説明を書いた別紙を添えてください（様式自由）。様式に指定はありませんが、全体でA4用紙3枚以内（両面縮小コピー可）に収めてください。 【注】証明資料の例： スーパーサイエンスハイスクール活動への参加や発表、職業分野の資格・検定試験、ジュニアマスターの受賞、コンクール・コンテスト等各種大会への参加や受賞、留学経験、社会貢献活動への参加や受賞、論文・発表資料など。 (4) プレゼンテーションの概要 試験当日のプレゼンテーションで発表する内容について、公表されている「選抜のイメージ（https://www.gunma-u.ac.jp/admission/g2107/g202121/）」及び次頁の「プレゼンテーションの内容」欄を参考にして「プレゼンテーションの概要」を作成してください。 ・A4で1枚（片面のみ） ・パソコン入力、自筆いずれも可 ・図表を用いても構いません。 ・「氏名」を必ず記載してください。学校名は不要です。 ・今回のプレゼンテーションで発表する内容（の一部）を、すでに学会などの学外発表会もしくは校内発表会などで発表している場合は、自己推薦書の添付書類とは別に、そのときの要旨、ポスター、スライド原稿等の写しを添付してください。また、添付資料一覧を別紙で添えてください（様式自由）。 ・複数名が関わった内容について発表する場合は、志願者本人が担当した部分分かるように説明を書いた別紙を添えてください（様式自由）。 ・「プレゼンテーションの概要」は氏名が見えない状態にして大学で白黒コピーをとり、試験当日、グループ活動の資料として他の志願者にも配付します。配付した資料は試験当日中に回収します。 《面接について》 基礎学力・勉学意欲・目的意識・表現力・コミュニケーション力・論理的思考力などを総合的に評価します。（個人面接／10～20分／面接員複数）	

プレゼンテーションの内容	数名でのグループ活動を実施します。グループ活動では、1名ずつ10分程度のプレゼンテーションを行い、それぞれの内容についてグループ内の他の志願者と質疑応答を行います。 参考：選抜のイメージ (https://www.gunma-u.ac.jp/admission/g2107/g202121/) (1) プレゼンテーションのテーマについて これまでに行った『探究活動』に基づいてテーマを設定してください。 『探究活動』には、「総合的な探究の時間」や「理数探究」における活動の他、学校内外で行った課外活動など、さまざまな機会における活動が含まれます。また、テーマは厳密な意味での「理科」および「科学」に限定しません。 志願者自らが主体的に取り組んだものであれば、複数名で取り組んだ『探究活動』も対象とします。ただし、その場合は出願書類「プレゼンテーションの概要」に加えて志願者本人が担当した部分がわかるように説明を書いた別紙を添える必要があります。 (2) 試験当日のプレゼンテーションについて プレゼンテーションは、①ポスター、②スライド（PDF形式）を投影したスクリーン、のどちらかを示しながら行ってもらいます。 <①ポスターを用いる場合> ポスターは幅85cm×高さ120cmの範囲に収まるように作成し、持参してください。各自でホワイトボードに貼り付けてもらいます。貼り付け用の磁石は大学で用意します。 <②スライド（PDF形式）を用いる場合> スライドをPDF形式で保存した電子データをあらかじめ提出してください。大学で用意したパソコンでスクリーンに投影します。動画やアニメーション等を見せたい場合は、補助資料として持参してください（後述）。 スライドの電子データは2026年9月14日（月）～17日（木）の間にアップロードしてもらいます。具体的なアップロードの方法は、2026年9月11日（金）までに志願者にお知らせします。 ・①②いずれの場合も志願者本人の「氏名」は書かず、代わりに「受験番号」を書いてください。 ・プレゼンテーションの際の指示棒およびレーザーポインターは大学で用意します。 ・補助資料として、『探究活動』で作製した物品等を示したい場合は持参してかまいません。ただし志願者が一人で扱える大きさ、重さのものにしてください。 ・補助資料として、①②では表現できない電子データを示したい場合は、ノートパソコン等を持参して他の志願者に見せるようにしてください。スクリーンへの投影は行いません。また、インターネットに接続することはできません。 ・他の志願者に物品や紙の資料等を配付することはできません。 ・試験当日は各発表者の「プレゼンテーションの概要」の白黒コピーと白紙を配付しますので、メモを取る場合はそれらに書き込んでください。また、これらの配付物は試験当日中に回収します。 ・試験当日に持参した物品等の破損や汚損に関しては、大学は責任を負いません。
---------------------	---

共同教育学部 総合型選抜方式Ⅰ（大学入学共通テストを課さない）

実施学部 課程・専攻名	共同教育学部	学校教育教員養成課程・音楽専攻
募集人員	3名	
出願資格 出願要件	《出願資格》 次の(1)から(3)のいずれかに該当する者。 (1)2027年3月31日までに高等学校又は中等教育学校を卒業した者又は卒業見込みの者 (2)通常の課程による12年の学校教育を2027年3月31日までに修了した者又は修了見込みの者 (3)文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を2026年度中に修了した者又は修了見込みの者 《出願要件》 教員になろうとする強い意欲を有し、合格した場合は入学することを確約できる者	
選抜方法	面接、実技検査及び出願書類（調査書、志願理由書、自己推薦書）を総合して判定します。面接、実技検査及び出願書類のいずれかに不良のものがあった場合は、不合格とします。 《書類審査について》 出願時に提出する下記書類により、共同教育学部及び志願専攻での学修に対する適性・意欲を評価します。 (1) 調査書 (2) 志願理由書 入学後に学びたいこと、取り組みたいことを含め、志願専攻への進学を希望する理由について記述してください。400字程度、パソコン入力（自筆も可）とします。 (3) 自己推薦書 これまでの活動や体験に基づいて、志願専攻で学修する適性と意欲を備えていることをアピールしてください。800字程度、パソコン入力（自筆も可）とします。 また、記載内容について客観的に証明できる資料【注】がある場合は、添付資料一覧に明記の上、3点以内（全体でA4用紙3枚以内）で添付してください（添付した資料は返却できませんので、原本を手元に残したい場合は、コピーを提出してください）。 3点を超える提出があった場合には、その分は「証明資料」として扱いません。団体による活動実績の場合は、志願者本人が含まれていることが分かる名簿等を添付してください。添付することが難しい場合は、志願者本人が担当した部分分かるように説明を書いた別紙を添えてください（様式自由）。様式に指定はありませんが、全体でA4用紙3枚以内（両面縮小コピー可）に収めてください。 【注】証明資料の例： スーパーサイエンスハイスクール活動への参加や発表、職業分野の資格・検定試験、ジュニアマイスターの受賞、コンクール・コンテスト等各種大会への参加や受賞、留学経験、社会貢献活動への参加や受賞、論文・発表資料など。 《面接について》 基礎学力・勉学意欲・目的意識・表現力・コミュニケーション力・論理的思考力などを総合的に評価します。（個人面接あるいは集団面接／20～30分／面接員複数）	

実 技 検 査 内 容	《実技検査について》 ピアノ弾き歌いと自由曲の演奏を次のとおり行います。 ①②を合わせて、8分程度演奏してください。（演奏を途中で打ち切ることがあります。） ①ピアノ弾き歌いについて 《夏の思い出》 江間章子 作詞/中田喜直 作曲 【注】 1 暗譜の必要はありません。演奏時に使用する楽譜は紙媒体に限ります。 2 調性・伴奏譜の選択は任意とします。 3 2番まで演奏してください。 4 曲全体を通じて、次のように演奏した場合は採点の対象外となるので留意すること。 ・全体を通して伴奏しないで歌だけを歌った。 ・全体を通して歌を歌わないで伴奏だけを弾いた。 ・歌と同じ単旋律のみを弾きながら歌を歌った。 ②自由曲の演奏 ピアノ、歌唱（無伴奏又は弾き歌いも可）、管弦打楽器（無伴奏、ドラムセット以外）、和楽器などから1つの演奏形態を選び、演奏してください。 【注】 1 暗譜の必要はありません。演奏時に使用する楽譜は紙媒体に限ります。反復記号による繰り返しは省略してください。 2 ピアノの内部奏法及び鍵盤以外をたたく奏法などはできません。 3 演奏する楽器（ピアノ、マリンバ以外）は志願者自身で持参できるものに限り、大型の楽器を持参するため、保護者等の車により搬入することが必要な場合は、<u>出願に先立ち、あらかじめ本学と相談してください。</u> マリンバは本学のものを使用してください。 ・マリンバ musser [音域A～C 4 1/3オクターヴ] - マレットは持参してください。 4 自作曲（独奏）も可とします。 5 アコースティックの演奏に限ります。
-------------	---

《配点一覧》

	出願書類	小論文	プレゼンテーション	実技	面接	合計
社会専攻	50	250	—	—	200	500
数学専攻	50	—	250	—	200	500
理科専攻	50	—	250	—	200	500
音楽専攻	50	—	—	250	200	500

共同教育学部 総合型選抜方式Ⅱ（大学入学共通テストを課す）

実施学部 課程・専攻名	共同教育学部	学校教育教員養成課程・技術専攻
募集人員	2名	
出願資格 出願要件	《出願資格》 次の(1)から(3)のいずれかに該当する者。併せて、令和9年度大学入学共通テストの本校が指定する教科・科目を受験する者 (1) 2027年3月31日までに高等学校又は中等教育学校を卒業した者又は卒業見込みの者 (2) 通常の課程による12年の学校教育を2027年3月31日までに修了した者又は修了見込みの者 (3) 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を2026年度中に修了した者又は修了見込みの者 《出願要件》 教員になろうとする強い意欲を有し、合格した場合は入学することを確約できる者 ※技術専攻については、総合型選抜と学校推薦型選抜の試験を同日に実施しますが、出願できるのはいずれか一方です。	
選抜方法	面接、小論文、プレゼンテーション、大学入学共通テスト及び出願書類（調査書、志願理由書、自己推薦書）を総合して判定します。面接、小論文、プレゼンテーション、大学入学共通テスト及び出願書類のいずれかに不良のものがあった場合は、不合格とします。 《書類審査について》 出願時に提出する下記書類により、共同教育学部及び志願専攻での学修に対する適性・意欲を評価します。 (1) 調査書 (2) 志願理由書 入学後に学びたいこと、取り組みたいことを含め、志願専攻への進学を希望する理由について記述してください。400字程度、パソコン入力（自筆も可）とします。 (3) 自己推薦書 これまでの活動や体験に基づいて、志願専攻で学修する適性と意欲を備えていることをアピールしてください。800字程度、パソコン入力（自筆も可）とします。 また、記載内容について客観的に証明できる資料【注】がある場合は、添付資料一覧に明記の上、3点以内（全体でA4用紙3枚以内）で添付してください（添付した資料は返却できませんので、原本を手元に残したい場合は、コピーを提出してください）。 3点を超える提出があった場合には、その分は「証明資料」として扱いません。団体による活動実績の場合は、志願者本人が含まれていることが分かる名簿等を添付してください。添付することが難しい場合は、志願者本人が担当した部分が分かるように説明を書いた別紙を添えてください（様式自由）。様式に指定はありませんが、全体でA4用紙3枚以内（両面縮小コピー可）に収めてください。 【注】証明資料の例： スーパーサイエンスハイスクール活動への参加や発表、職業分野の資格・検定試験、ジュニアマイスターの受賞、コンクール・コンテスト等各種大会への参加や受賞、留学経験、社会貢献活動への参加や受賞、論文・発表資料など。 《面接について》 基礎学力・勉学意欲・目的意識・表現力・コミュニケーション力・論理的思考力などを総合的に評価します。（個人面接あるいは集団面接／個人面接の場合は約10分、集団面接の場合は約20分／面接員複数／基本的な数学や理科、情報の知識を問う口頭試問を含む）	

選 抜 方 法	《配点一覧》																																
	<table><tr><td></td><td>出願書類</td><td>小論文</td><td>プレゼンテーション</td><td>実技</td><td>面接</td><td>合計</td></tr><tr><td>技術専攻</td><td>50</td><td>125</td><td>125</td><td>－</td><td>200</td><td>500</td></tr></table>		出願書類	小論文	プレゼンテーション	実技	面接	合計	技術専攻	50	125	125	－	200	500																		
		出願書類	小論文	プレゼンテーション	実技	面接	合計																										
	技術専攻	50	125	125	－	200	500																										
	※大学入学共通テストの成績は、学力水準の到達度を判定するために使用します。																																
	《大学入学共通テストの指定教科・科目等》																																
	<table><tr><th>教科</th><th>科目名等</th><th>配点</th></tr><tr><td>国語</td><td>『国語』【必須】</td><td>国 200</td></tr><tr><td>地理歴史</td><td>『地理総合、地理探究』、『歴史総合、日本史探究』</td><td rowspan="3">地歴・公民 100</td></tr><tr><td rowspan="2">公民</td><td>『歴史総合、世界史探究』、『地理総合／歴史総合／公共』</td></tr><tr><td>『公共、倫理』、『公共、政治・経済』</td></tr><tr><td></td><td>『地理総合／歴史総合／公共』（再掲）</td></tr><tr><td>数学①</td><td>『数学Ⅰ、数学Ⅱ』【必須】</td><td>数 100</td></tr><tr><td>数学②</td><td>『数学Ⅲ、数学Ⅳ、数学Ⅴ』【必須】</td><td>100</td></tr><tr><td>理科</td><td>『物理』、『化学』、『生物』、『地学』から2</td><td>理 200</td></tr><tr><td>外国語</td><td>『英語』、『ドイツ語』、『フランス語』、『中国語』、『韓国語』から1</td><td>外 200</td></tr><tr><td>情報</td><td>『情報Ⅰ』【必須】</td><td>情 50</td></tr><tr><td></td><td colspan="2">〔6教科8科目〕</td></tr></table>	教科	科目名等	配点	国語	『国語』【必須】	国 200	地理歴史	『地理総合、地理探究』、『歴史総合、日本史探究』	地歴・公民 100	公民	『歴史総合、世界史探究』、『地理総合／歴史総合／公共』	『公共、倫理』、『公共、政治・経済』		『地理総合／歴史総合／公共』（再掲）	数学①	『数学Ⅰ、数学Ⅱ』【必須】	数 100	数学②	『数学Ⅲ、数学Ⅳ、数学Ⅴ』【必須】	100	理科	『物理』、『化学』、『生物』、『地学』から2	理 200	外国語	『英語』、『ドイツ語』、『フランス語』、『中国語』、『韓国語』から1	外 200	情報	『情報Ⅰ』【必須】	情 50		〔6教科8科目〕	
	教科	科目名等	配点																														
	国語	『国語』【必須】	国 200																														
	地理歴史	『地理総合、地理探究』、『歴史総合、日本史探究』	地歴・公民 100																														
公民	『歴史総合、世界史探究』、『地理総合／歴史総合／公共』																																
	『公共、倫理』、『公共、政治・経済』																																
	『地理総合／歴史総合／公共』（再掲）																																
数学①	『数学Ⅰ、数学Ⅱ』【必須】	数 100																															
数学②	『数学Ⅲ、数学Ⅳ、数学Ⅴ』【必須】	100																															
理科	『物理』、『化学』、『生物』、『地学』から2	理 200																															
外国語	『英語』、『ドイツ語』、『フランス語』、『中国語』、『韓国語』から1	外 200																															
情報	『情報Ⅰ』【必須】	情 50																															
	〔6教科8科目〕																																
注意事項																																	
① 『地理総合／歴史総合／公共』を選択する場合については、出題範囲（「地理総合」、「歴史総合」、「公共」）のうち、2つを選択解答します。																																	
② 「地理歴史」及び「公民」について、以下の組合せを選択することはできません。																																	
・『公共、倫理』と『公共、政治・経済』の組合せを選択することはできません。																																	
・『地理総合／歴史総合／公共』を選択した者は、選択解答した問題の出題範囲と同一名称を含む科目の組合せを選択することはできません。																																	
③ 『数学Ⅲ、数学Ⅳ、数学Ⅴ』の出題範囲のうち、「数学Ⅲ」及び「数学Ⅳ」は、「数学Ⅲ」の2項目の内容（数列、統計的な推測）及び「数学Ⅳ」の2項目の内容（ベクトル、平面上の曲線と複素数平面）のうち3項目の内容の問題を選択解答します。																																	
④ 「地理歴史」及び「公民」について、2科目受験している場合は、第1解答科目の成績を用います。																																	
⑤ 『英語』の配点は、リーディング100点、リスニング100点となっていますが、本学ではリーディングとリスニングの配点比率を4：1とします。具体的には、リーディング160点、リスニング40点に換算し、合わせて200点満点とします。なお、英語を選択しリスニングを免除された場合はリーディングの点数（100点）の傾斜配点（×2.0）を行い、英語以外の外国語を選択した場合については、筆記の点数（200点）を配点とします。																																	
⑥ 「情報」の配点は、傾斜配点（×0.5）を行いますので、上記の配点となります。																																	
プレゼンテーションの内容																																	
・「志願理由書」及び「自己推薦書」に記載した内容に基づき、スライド（A4サイズの紙などで作成したもの）5～6枚程度を1枚ずつ順次、大学で用意した実物投影機でスクリーンに投影・提示しながら、活動のハイライトと受験者本人の貢献を各自10分程度で発表してもらいます。その後、発表内容に関する質疑（5分程度）を行うことで技術科を専門とする教員としての資質と適性を評価します。																																	
・試験当日は、発表の前に、スライドをA4サイズの紙に印刷したものを4部提出してください。																																	
・プレゼンテーションが予定時間より伸びた場合、発表の途中で打ち切ることがあります。																																	
・受験者同士での質疑応答を求めることがあります。																																	
・プレゼンテーションは一人ずつ行います。																																	
・発表の際に自身が確認するための資料等を持ち込んでいただいても結構です。ただし、その資料は紙媒体とします。スマートフォンやタブレット端末等の電子機器類の使用は認めません。																																	
・教育への関心と意欲、思考力、協調性等、学校教員になるための資質・能力を問います。																																	

理工学部 専門学科・総合学科特別選抜（大学入学共通テストを課さない）

実施学部・類名	理 工 学 部	物質・環境類 電子・機械類
募 集 人 員	（類） （募集人員） 物質・環境類 5名 電子・機械類 7名	
出 願 資 格 出 願 要 件	高等学校若しくは中等教育学校の職業に関する学科又は総合学科を卒業した者、又は2027年3月卒業見込みの者で、下記の要件を満たす者 ◎ 物質・環境類 次の(1)(2)を全て満たす者 (1) 出身学校において職業に関する教科・科目(注)を20単位以上修得した者又は修得見込みの者 (2) 合格した場合は、入学することを確約できる者 (注) 職業に関する教科・科目とは、農業、工業、商業、水産、家庭、看護、情報、福祉の各専門教科に属する科目に、「産業社会と人間」（これに準ずる学校設定教科・科目を含む。）を加えた教科・科目をいう。 ◎ 電子・機械類 次の(1)(2)を全て満たす者 (1) 出身学校において工業又は情報に関する教科・科目を20単位以上修得した者又は修得見込みの者 (2) 合格した場合は、入学することを確約できる者	
選 抜 方 法	第1次選抜（出願時提出書類による審査）及び第2次選抜（第1次選抜合格者に対して行う面接等）の結果を総合して選抜します。 第1次選抜 出願時に提出する下記書類により、志願類での学修に対する適性・意欲を評価します。 ① 調査書 ② 志願理由書 「志願類への進学を希望する理由」及び「大学卒業後の進路・将来の希望」について、記述してください（大学指定様式。各400字程度）。 ③ 自己推薦書 これまでの活動や体験に基づいて、志願類で勉強する適性と意欲を備えていることをアピールしてください（大学指定様式。800字程度）。 また、記載内容について客観的に証明できる資料がある場合は、本学指定の様式に明記の上、3点以内（全体でA4用紙3枚以内）で添付してください（添付した資料は返却できませんので、原本を手元に残したい場合は、コピーを提出してください）。 証明資料の例：公的職業資格の資格証、検定試験の成績証、高大連携プログラムへの参加記録、理工学に関わるコンテスト・研究発表会等への参加・入賞記録、理工学に関わるクラブ活動記録など。 第2次選抜 第1次選抜の合格者に対して、下記の評価方法により、基礎学力・勉学意欲・目的意識・表現力・コミュニケーション力・論理的思考力等を総合的に評価します。 面接 物質・環境類：個人面接／約20分／面接員複数／理工学教育を受けるための基礎能力に関する口頭試問を含む 電子・機械類：個人面接／約20分／面接員複数／理工学教育を受けるための基礎能力に関する口頭試問を含む	

information Technology Frontier Leader (iTFL) 入試 (大学入学共通テストを課さない)

実施学部・学科等・プログラム	情 報 学 部	情報学科	データサイエンスプログラム 計算機科学プログラム																		
	理 工 学 部	電子・機械類	機械プログラム 知能制御プログラム 電子情報通信プログラム																		
募 集 人 員	(学科・類) (募集人員) 情報学科 若干名 電子・機械類 若干名																				
出 願 資 格 出 願 要 件	次の出願資格のいずれかに該当し、かつ出願要件を満たす者 ＜出願資格＞ (1)高等学校又は中等教育学校を2027年3月31日までに卒業見込みの者 (2)通常の課程による12年の学校教育を2027年3月31日までに修了見込みの者 ＜出願要件＞ 合格した場合は入学することを確約でき、高等学校等在学中に情報系や科学技術系コンテストの参加歴又は入賞歴（官公庁、自治体、研究会、大学及び企業等が主催するもの）がある者																				
選 抜 方 法	第1次選抜（出願時提出書類による審査）及び第2次選抜（第1次選抜合格者に対して課すプレゼンテーション等）により行い、大学入学共通テストは課しません。第1次選抜では、高得点順に学部ごと最大5名程度を合格者としします。ただし、一定の基準に満たなかった場合は、前述にかかわらず不合格となることがあります。最終合格者の判定は、第1次選抜及び第2次選抜の結果を総合して行います。ただし、第2次選抜の結果が著しく不良の場合は、前述にかかわらず不合格となることがあります。 第1次選抜 出願時に提出する(1)～(3)の書類と取得資格により評価します。 (1)調査書 (2)志願理由書（指定様式） 下記①②について記述してください（大学指定様式、各400字程度）。 ①当該プログラムへの進学を希望する理由 ②大学卒業後の進路・将来の希望 (3)実績報告レポート（様式任意） ・高等学校等在学中に情報系や科学技術系コンテストに参加又は入賞した内容についてまとめてください。 ・様式の指定はありません。A4サイズ用の紙1枚に両面印刷してください（パソコンでの作成可）。 ※ 該当する情報系や科学技術系のコンテスト等は、官公庁、自治体、研究会、大学及び企業等が主催するものです。下記はあくまで例であり、上記の条件に合えば他のコンテスト等でも構いません。 例）・ぐんまプログラミングアワード（上毛新聞社主催） ・中高生情報学研究コンテスト（一般社団法人 情報処理学会主催） ・アイデア対決・全国高等専門学校ロボットコンテスト、全国高等専門学校プログラミングコンテスト（一般社団法人 全国高等専門学校連合会主催） 【配点】 (1)～(3)の書類 30点 ※ 取得資格がある場合、下表のとおり第1次選抜の得点に加点します。加点により、第1次選抜の得点が30点を超える場合でも、第1次選抜の得点は30点を上限とします。また、複数の取得資格がある場合は、最も高い点数の取得資格を加点します。 ○取得資格 <table><tr><td rowspan="4">統計検定</td><td>1 級</td><td>3 点</td></tr><tr><td>準1 級</td><td>2.5 点</td></tr><tr><td>2 級</td><td>2 点</td></tr><tr><td>3 級</td><td>1 点</td></tr><tr><td rowspan="4">情報処理技術者試験の合格</td><td>下記以外の試験</td><td>3 点</td></tr><tr><td>情報セキュリティマネジメント試験</td><td>2 点</td></tr><tr><td>基本情報技術者試験</td><td>2 点</td></tr><tr><td>IT パスポート試験</td><td>1 点</td></tr></table>			統計検定	1 級	3 点	準1 級	2.5 点	2 級	2 点	3 級	1 点	情報処理技術者試験の合格	下記以外の試験	3 点	情報セキュリティマネジメント試験	2 点	基本情報技術者試験	2 点	IT パスポート試験	1 点
統計検定	1 級	3 点																			
	準1 級	2.5 点																			
	2 級	2 点																			
	3 級	1 点																			
情報処理技術者試験の合格	下記以外の試験	3 点																			
	情報セキュリティマネジメント試験	2 点																			
	基本情報技術者試験	2 点																			
	IT パスポート試験	1 点																			

選 抜 方 法	プログラミング能力検定	テキスト言語版レベル6	3 点
		テキスト言語版レベル5	2 点
		テキスト言語版レベル4	1 点
	実用数学技能検定	Ⅰ 級	3 点
		準Ⅰ 級	2 点
	日商プログラミング検定	EXPERT	3 点
		STANDARD	2 点
	第2次選抜		
	第1次選抜の合格者に対してプレゼンテーション（発表時間10分以内、実績報告レポートを基に説明）及び面接（個人面接、面接時間20分以内、面接員複数、プレゼンテーションに関する質問を含みます。）を課し、第1次選抜の結果と併せて、総合的に評価します。		
	プレゼンテーションは、実績報告レポートを踏まえたプレゼンテーション用資料を作成し、事前に提出の上、当該資料を用いて発表します。当該資料の電子データは、2026年9月25日（金）～9月29日（火）の間に提出してください。提出方法は別途お知らせします。		

【配点】

プレゼンテーション・面接 70点

外国人生徒等入試（大学入学共通テストを課さない）

実施学部・学科等	情 報 学 部	情報学科
	理 工 学 部	物質・環境類 電子・機械類
募 集 人 員	（学科・類） 情報学科 物質・環境類 電子・機械類	（募集人員） } 若干名
出 願 資 格 出 願 要 件	次の(1)～(4)の全てに該当する者 (1)日本国籍を有しない者で、日本国に居住しており、出入国管理及び難民認定法において、大学入学に支障のない在留資格を有する者 (2)日本語能力試験（JLPT）N2以上を取得している者（2024年第1回試験以降に実施されたもの） (3)次のいずれかを取得している者（2025年1月以降に実施されたもの） 実用英語技能検定準2級以上取得かつスコア1,950点以上 GTEC（CBTタイプに限る）（有効期間内のOFFICIAL SCORE CERTIFICATE）930点以上 IELTS 4.0以上 TEAP（4技能）225点以上 TOEFL-iBT スコア44点以上（0-120のスコア：2026年1月20日以前の試験） 3点以上（1-6バンドスコア：2026年1月21日以降の試験） TOEIC Listening & Reading Test 550点以上 (4)次のいずれかに該当する者 ①日本国内の高等学校若しくは中等教育学校を卒業した者又は2027年3月までに卒業見込みの者 ②文部科学大臣が日本の高等学校相当として指定している外国人学校（文部科学省「我が国において、高等学校相当として指定した外国人学校」）を修了した者又は2027年3月に修了見込みの者（注）ただし、日本国の永住許可を得ている者 （注）12年未満の課程の場合には、さらに指定された準備教育課程（文部科学大臣指定準備教育課程）を修了する必要がある。 ③外国において、指定された11年以上の課程を修了したとされるものであること等の要件を満たす高等学校に対応する学校の課程（文部科学大臣指定高等学校に対応する外国の学校の課程一覧）を修了した者	

選 抜 方 法

第1次選抜（出願時提出書類による審査）及び第2次選抜（第1次選抜合格者に対して課す小論文等）により行います。第1次選抜では、高得点順に最大5名程度を合格者とします。ただし、一定の基準に満たなかった場合は、前述にかかわらず不合格となることがあります。最終合格者の判定は、第1次選抜及び第2次選抜の結果を総合して行います。ただし、第2次選抜の結果が著しく不良の場合は、前述にかかわらず不合格とします。

第1次選抜

出願時に提出する下記書類を総合して選考します。

(1)推薦書（指定様式）

出願資格(4)①②の者：各出身学校長が作成し、厳封したもの。

出願資格(4)③の者：推薦者が作成し、厳封したもの（指定様式）。

（注）配偶者及び三親等以内の近親者が推薦者となることはできません。

(2)調査書（出願資格(4)①の者）又は成績証明書（出願資格(4)②③の者）

(3)志願理由書（指定様式）

下記①②について記述してください（指定様式、各400字程度）。

①当該学部への進学を希望する理由

②大学卒業後の進路・将来の希望

(4)履歴書（指定様式）

【配点】(1)～(3)の書類 50点 ※(4)の書類には配点はありません。

第2次選抜

第1次選抜の合格者に対して、小論文、面接、英語（スコア換算）を課し、第1次選抜の結果と合わせて、総合的に判定します。

(1)小論文（60分）

文章の読解力と文章作成能力を総合的に判定します。文章作成能力については、論理的な文章構成力、読み手に分かりやすく伝える表現力及び書き言葉としての日本語の正確な運用力を評価します。

(2)面接（面接時間約30分）

個人面接／面接員複数／志望動機、基礎学力、勉学に対する意欲、将来展望等に関する質問を行い、総合的に判定します。

(3)英語

下記の英語外部検定試験いずれか1つの成績を換算使用します。

換算表

資格・スコア 換算点数	CEFR	英検	GTEC	IELTS	TEAP	TOEFL iBT		TOEIC L&R
						※1	※2	
50点	C2			8.5-9.0		114-120	6	
	C1	I級 2600-3299	1350-1400	7.0-8.0	375-400	95-113	5-5.5	945以上
45点	B2	準I級・I級 2300-2599	1180-1349	5.5-6.5	309-374	72-94	4-4.5	785-940
40点	B1	2級・準I級 1950-2299	930-1179	4.0-5.0	225-308	44-71	3-3.5	550-780

※1 0-120のスコア：2026年1月20日以前の試験

※2 1-6バンドスコア：2026年1月21日以降の試験

【配点】小論文50点 面接50点 英語50点

9. 学校推薦型選抜

共同教育学部 学校推薦型選抜Ⅰ（大学入学共通テストを課さない）

実施学部 課程・専攻名	共同教育学部	学校教育教員養成課程・国語専攻
募集人員	7名	
出願要件	次の各項のいずれかに該当する者で、学校長が責任をもって推薦でき、合格した場合は入学することを確認できる者 1. 学習成績概評がAの者 2. 学習成績概評がB以上で、国語の評定平均値が4.3以上の者	
選抜方法	出身学校長から推薦された者について、選考を行い合格者を決定します。 選考は、面接（集団面接／約25分／面接員複数／基本的な国語の知識を問う口頭試問を含む）・小論文及び出願書類（調査書、推薦書、志願理由書）を総合して判定します。面接、小論文及び出願書類のいずれかに不良のものがあった場合は、不合格とします。 ◎推薦書について 高校在学中の「活動歴」がある場合、推薦書の「特記事項」欄に記入し、その内容を確認できる資料を提出してください。ただし、提出できる点数は、原則3点以内（特に様式は指定せず、コピーでよいが、全体でA4用紙3枚以内）とします。 （活動歴の例） 英語の資格・検定試験の成績又はスコア、スーパーサイエンスハイスクール活動への参加や発表、職業分野の資格・検定試験、ジュニアマイスターの受賞、コンクール・コンテスト等各種大会への参加や受賞、留学経験、社会貢献活動への参加や受賞、論文・発表資料など。	

実施学部 課程・専攻名	共同教育学部	学校教育教員養成課程・社会専攻
募集人員	5名	
出願要件	次の各項のいずれかに該当する者で、学校長が責任をもって推薦でき、合格した場合は入学することを確認できる者 1. 学習成績概評がAの者 2. 学習成績概評がB以上で、地理歴史及び公民の全履修科目の評定平均値が4.3以上の者	
選抜方法	出身学校長から推薦された者について、選考を行い合格者を決定します。 選考は、面接（集団面接／約30分／面接員複数）・小論文及び出願書類（調査書、推薦書、志願理由書）を総合して判定します。面接、小論文及び出願書類のいずれかに不良のものがあった場合は、不合格とします。 ◎推薦書について 高校在学中の「活動歴」がある場合、推薦書の「特記事項」欄に記入し、その内容を確認できる資料を提出してください。ただし、提出できる点数は、原則3点以内（特に様式は指定せず、コピーでよいが、全体でA4用紙3枚以内）とします。 （活動歴の例） 英語の資格・検定試験の成績又はスコア、スーパーサイエンスハイスクール活動への参加や発表、職業分野の資格・検定試験、ジュニアマイスターの受賞、コンクール・コンテスト等各種大会への参加や受賞、留学経験、社会貢献活動への参加や受賞、論文・発表資料など。	

共同教育学部 学校推薦型選抜Ⅰ（大学入学共通テストを課さない）

実施学部 課程・専攻名	共同教育学部	学校教育教員養成課程・英語専攻
募集人員	5名	
出願要件	次の各項のいずれかに該当する者で、学校長が責任をもって推薦でき、合格した場合は入学することを確約できる者 1. 学習成績概評がAの者 2. 学習成績概評がB以上で、英語の評定平均値が4.3以上の者	
選抜方法	出身学校長から推薦された者について、選考を行い合格者を決定します。 選考は、面接（集団面接／20～30分／面接員複数／英語による質疑応答を含む）・小論文（英語による執筆を含む）及び出願書類（調査書、推薦書、志願理由書）を総合して判定します。面接、小論文及び出願書類のいずれかに不良のものがあった場合は、不合格とします。 ◎推薦書について 高校在学中の「活動歴」がある場合、推薦書の「特記事項」欄に記入し、その内容を確認できる資料を提出してください。ただし、提出できる点数は、原則3点以内（特に様式は指定せず、コピーでよいが、全体でA4用紙3枚以内）とします。 なお、英検、GTEC、TOEFL、TOEICなどの英語外部検定試験の成績又はスコアがある場合は、「特記事項」欄に記入の上、必ずコピーを提出してください。これらは「提出できる点数 原則3点以内」に含めないで、他の活動歴と合わせて3点を超えても構いません。 （活動歴の例） 英語の資格・検定試験の成績又はスコア、スーパーサイエンスハイスクール活動への参加や発表、職業分野の資格・検定試験、ジュニアマイスターの受賞、コンクール・コンテスト等各種大会への参加や受賞、留学経験、社会貢献活動への参加や受賞、論文・発表資料など。	

実施学部 課程・専攻名	共同教育学部	学校教育教員養成課程・理科専攻
募集人員	4名	
出願要件	次の各項のいずれかに該当する者で、学校長が責任をもって推薦でき、合格した場合は入学することを確約できる者 1. 学習成績概評がAの者 2. 学習成績概評がBかつ理科の評定平均値が4.1以上の者で、物理、化学、生物、地学のうち1科目以上を履修した者又は履修見込みの者 ※ 国際バカロレア・ディプロマ・プログラム認定校においては、フィジックスHL、ケミストリーHL、バイオロジーHL、地学のうち1科目以上を履修した者又は履修見込みの者	
選抜方法	出身学校長から推薦された者について、選考を行い合格者を決定します。 選考は、面接（集団面接／30～40分／面接員複数／理科の専門的知識を問う口頭試問を含む）・小論文及び出願書類（調査書、推薦書、志願理由書）を総合して判定します。面接、小論文及び出願書類のいずれかに不良のものがあった場合は、不合格とします。 ◎推薦書について 高校在学中の「活動歴」がある場合、推薦書の「特記事項」欄に記入し、その内容を確認できる資料を提出してください。ただし、提出できる点数は、原則3点以内（特に様式は指定せず、コピーでよいが、全体でA4用紙3枚以内）とします。 （活動歴の例） 英語の資格・検定試験の成績又はスコア、スーパーサイエンスハイスクール活動への参加や発表、職業分野の資格・検定試験、ジュニアマイスターの受賞、コンクール・コンテスト等各種大会への参加や受賞、留学経験、社会貢献活動への参加や受賞、論文・発表資料など。	

共同教育学部 学校推薦型選抜Ⅰ（大学入学共通テストを課さない）

実施学部 課程・専攻名	共同教育学部	学校教育教員養成課程・技術専攻
募集人員	1名	
出願要件	次の各項のいずれかに該当する者で、学校長が責任をもって推薦でき、合格した場合は入学することを確認できる者 1. 高等学校の工業に関する学科を卒業見込みの者 2. 高等学校の総合学科において工業に関する科目を20単位以上履修し卒業見込みの者	
選抜方法	出身学校長から推薦された者について、選考を行い合格者を決定します。 選考は、面接（集団面接／約30分／面接員複数／基本的な技術の知識を問う口頭試問を含む）・小論文及び出願書類（調査書、推薦書、志願理由書）を総合して判定します。面接、小論文及び出願書類のいずれかに不良のものがあった場合は、不合格とします。 ◎推薦書について 高校在学中の「活動歴」がある場合、推薦書の「特記事項」欄に記入し、その内容を確認できる資料を提出してください。ただし、提出できる点数は、原則3点以内（特に様式は指定せず、コピーでよいが、全体でA4用紙3枚以内）とします。 （活動歴の例） 英語の資格・検定試験の成績又はスコア、スーパーサイエンスハイスクール活動への参加や発表、職業分野の資格・検定試験、ジュニアマイスターの受賞、コンクール・コンテスト等各種大会への参加や受賞、留学経験、社会貢献活動への参加や受賞、論文・発表資料など。	

実施学部 課程・専攻名	共同教育学部	学校教育教員養成課程・音楽専攻
募集人員	3名	
出願要件	次の各項のいずれかに該当する者で、学校長が責任をもって推薦でき、合格した場合は入学することを確認できる者 1. 学習成績概評がB以上の者 2. 音楽の評定平均値が4.0以上の者	
選抜方法	出身学校長から推薦された者について、選考を行い合格者を決定します。 選考は、面接（個人面接あるいは集団面接／20分～30分程度／面接員複数／基本的な音楽の知識を問う口頭試問を含む）・実技検査及び出願書類（調査書、推薦書、志願理由書）を総合して判定します。面接、実技検査及び出願書類のいずれかに不良のものがあった場合は、不合格とします。 ◎推薦書について 高校在学中の「活動歴」がある場合、推薦書の「特記事項」欄に記入し、その内容を確認できる資料を提出してください。ただし、提出できる点数は、原則3点以内（特に様式は指定せず、コピーでよいが、全体でA4用紙3枚以内）とします。 （活動歴の例） 英語の資格・検定試験の成績又はスコア、スーパーサイエンスハイスクール活動への参加や発表、職業分野の資格・検定試験、ジュニアマイスターの受賞、コンクール・コンテスト等各種大会への参加や受賞、留学経験、社会貢献活動への参加や受賞、論文・発表資料など。	
実技検査内容	○声楽検査と器楽検査を次のとおり行います。 1. 声楽検査 一般選抜と同じ課題（21ページ参照） 2. 器楽検査 一般選抜と同じ課題（21ページ参照） （注）声楽検査及び器楽検査においては、演奏を途中で打ち切ることがあります。	

共同教育学部 学校推薦型選抜Ⅰ（大学入学共通テストを課さない）

実施学部 課程・専攻名	共同教育学部	学校教育教員養成課程・美術専攻
募集人員	3名	
出願要件	次の各項のいずれかに該当する者で、学校長が責任をもって推薦でき、合格した場合は入学することを確約できる者 1. 学習成績概評がB以上で、美術又は工芸の評定平均値が4.0以上の者 2. 学習成績概評がB以上で、美術及び工芸並びにこれらに類する科目（素描、絵画、彫刻、ビジュアルデザイン、クラフトデザインなど）について計10単位以上修得又は修得見込みで、その評定平均値が3.5以上の者	
選抜方法	出身学校長から推薦された者について、選考を行い合格者を決定します。 選考は、面接（集団面接／25分～30分／面接員複数）・実技検査及び出願書類（調査書、推薦書、志願理由書、作品制作証明書（※）、美術活動調査書、入選・入賞を確認できる書類（コピーでも可））を総合して判定します。面接、実技検査及び出願書類のいずれかに不良のものがあった場合は、不合格とします。 ◎推薦書について 高校在学中の「活動歴」がある場合、推薦書の「特記事項」欄に記入し、その内容を確認できる資料を提出してください。ただし、提出できる点数は、原則3点以内（特に様式は指定せず、コピーでよいが、全体でA4用紙3枚以内）とします。 （活動歴の例） 英語の資格・検定試験の成績又はスコア、スーパーサイエンスハイスクール活動への参加や発表、職業分野の資格・検定試験、ジュニアマイスターの受賞、コンクール・コンテスト等各種大会への参加や受賞、留学経験、社会貢献活動への参加や受賞、論文・発表資料など。 ※ 志願者本人が出身学校在籍中に制作した作品の写真（1作品につき写真1枚）を貼り付けて提出する。 ・5点以内とする。 ・作品の分野は問わない。	
実技検査内容	用意された材料・用具を用いた立体造形物の制作、及び鉛筆デッサン。 ・デッサンのための鉛筆、消具等は、受験者が用意してください。 ・試験時間は、3時間です。	

共同教育学部 学校推薦型選抜Ⅰ（大学入学共通テストを課さない）

実施学部 課程・専攻名	共同教育学部	学校教育教員養成課程・家政専攻
募集人員	4名	
出願要件	学習成績概評がB以上の者で、学校長が責任をもって推薦でき、合格した場合は入学することを確約できる者	
選抜方法	出身学校長から推薦された者について、選考を行い合格者を決定します。 選考は、面接（集団面接（ただし、志願者数によって個人面接の場合もある）／約30分（個人面接の場合は約15分）／面接員複数）・小論文及び出願書類（調査書、推薦書、志願理由書）を総合して判定します。面接、小論文及び出願書類のいずれかに不良のものがあった場合は、不合格とします。 ◎推薦書について 高校在学中の「活動歴」がある場合、推薦書の「特記事項」欄に記入し、その内容を確認できる資料を提出してください。ただし、提出できる点数は、原則3点以内（特に様式は指定せず、コピーでよいが、全体でA4用紙3枚以内）とします。 （活動歴の例） 英語の資格・検定試験の成績又はスコア、スーパーサイエンスハイスクール活動への参加や発表、職業分野の資格・検定試験、ジュニアマイスターの受賞、コンクール・コンテスト等各種大会への参加や受賞、留学経験、社会貢献活動への参加や受賞、論文・発表資料など。	

実施学部 課程・専攻名	共同教育学部	学校教育教員養成課程・保健体育専攻
募集人員	6名	
出願要件	出身学校1校につき2名まで（1種目1名）とし、次の各項の全てに該当する者で、学校長が責任をもって推薦でき、合格した場合は入学することを確約できる者 1. 学習成績概評がB以上の者 2. 下記のスポーツ種目において、ブロック大会（例：関東大会）レベル以上に出場した者 スポーツ種目： 体操競技、陸上競技、水泳、球技（バスケットボール、サッカー、バレーボール、野球）、ダンス、柔道 3. 大学入学後、当該種目を継続しようとする意志がある者	
選抜方法	出身学校長から推薦された者について、選考を行い合格者を決定します。 選考は、面接（集団面接及び個人面接、集団面接：約30分／面接員複数／基本的な保健体育の知識を問う口頭試問を含む、個人面接：約15分／面接員複数／主に競技歴の確認）・小論文及び出願書類（調査書、推薦書、志願理由書、スポーツ活動調査書（高校在学中の活動歴）、競技成績を確認できる資料等（コピーでも可））を総合して判定します。面接、小論文及び出願書類のいずれかに不良のものがあった場合は、不合格とします。 ◎推薦書について 高校在学中の「活動歴」がある場合、推薦書の「特記事項」欄に記入し、その内容を確認できる資料を提出してください。ただし、提出できる点数は、原則3点以内（特に様式は指定せず、コピーでよいが、全体でA4用紙3枚以内）とします。 （活動歴の例） 英語の資格・検定試験の成績又はスコア、スーパーサイエンスハイスクール活動への参加や発表、職業分野の資格・検定試験、ジュニアマイスターの受賞、コンクール・コンテスト等各種大会への参加や受賞、留学経験、社会貢献活動への参加や受賞、論文・発表資料など。	

共同教育学部 学校推薦型選抜Ⅰ（大学入学共通テストを課さない）

実施学部 課程・専攻名	共同教育学部	学校教育教員養成課程・教育専攻
募集人員	2名	
出願要件	学習成績概評がB以上の者で、学校長が責任をもって推薦でき、合格した場合は入学することを確約できる者	
選抜方法	出身学校長から推薦された者について、選考を行い合格者を決定します。 選考は、面接（集団面接（ただし、志願者数によって個人面接の場合もある）／約30分（個人面接の場合は約15分）／面接員複数）・小論文及び出願書類（調査書、推薦書、志願理由書）を総合して判定します。面接、小論文及び出願書類のいずれかに不良のものがあった場合は、不合格とします。 ◎推薦書について 高校在学中の「活動歴」がある場合、推薦書の「特記事項」欄に記入し、その内容を確認できる資料を提出してください。ただし、提出できる点数は、原則3点以内（特に様式は指定せず、コピーでよいが、全体でA4用紙3枚以内）とします。 （活動歴の例） 英語の資格・検定試験の成績又はスコア、スーパーサイエンスハイスクール活動への参加や発表、職業分野の資格・検定試験、ジュニアマイスターの受賞、コンクール・コンテスト等各種大会への参加や受賞、留学経験、社会貢献活動への参加や受賞、論文・発表資料など。	

実施学部 課程・専攻名	共同教育学部	学校教育教員養成課程・教育心理専攻
募集人員	2名	
出願要件	学習成績概評がB以上の者で、学校長が責任をもって推薦でき、合格した場合は入学することを確約できる者	
選抜方法	出身学校長から推薦された者について、選考を行い合格者を決定します。 選考は、面接（集団面接（ただし、志願者数によって個人面接の場合もある）／約30分（個人面接の場合は約15分）／面接員複数）・小論文及び出願書類（調査書、推薦書、志願理由書）を総合して判定します。面接、小論文及び出願書類のいずれかに不良のものがあった場合は、不合格とします。 ◎推薦書について 高校在学中の「活動歴」がある場合、推薦書の「特記事項」欄に記入し、その内容を確認できる資料を提出してください。ただし、提出できる点数は、原則3点以内（特に様式は指定せず、コピーでよいが、全体でA4用紙3枚以内）とします。 （活動歴の例） 英語の資格・検定試験の成績又はスコア、スーパーサイエンスハイスクール活動への参加や発表、職業分野の資格・検定試験、ジュニアマイスターの受賞、コンクール・コンテスト等各種大会への参加や受賞、留学経験、社会貢献活動への参加や受賞、論文・発表資料など。	

共同教育学部 学校推薦型選抜Ⅰ（大学入学共通テストを課さない）

実施学部 課程・専攻名	共同教育学部	学校教育教員養成課程・特別支援教育専攻
募集人員	6名	
出願要件	学習成績概評がB以上の者で、学校長が責任をもって推薦でき、合格した場合は入学することを確約できる者	
選抜方法	出身学校長から推薦された者について、選考を行い合格者を決定します。 選考は、面接（集団面接／約30分／面接員複数）・小論文及び出願書類（調査書、推薦書、志願理由書）を総合して判定します。面接、小論文及び出願書類のいずれかに不良のものがあった場合は、不合格とします。 ◎推薦書について 高校在学中の「活動歴」がある場合、推薦書の「特記事項」欄に記入し、その内容を確認できる資料を提出してください。ただし、提出できる点数は、原則3点以内（特に様式は指定せず、コピーでよいが、全体でA4用紙3枚以内）とします。 （活動歴の例） 英語の資格・検定試験の成績又はスコア、スーパーサイエンスハイスクール活動への参加や発表、職業分野の資格・検定試験、ジュニアマイスターの受賞、コンクール・コンテスト等各種大会への参加や受賞、留学経験、社会貢献活動への参加や受賞、論文・発表資料など。	

《配点一覧》

	出願書類	小論文	大学入学 共通テスト	実技	面接	合計
国語専攻	50	250	—	—	200	500
社会専攻	50	250	—	—	200	500
英語専攻	50	250	—	—	200	500
理科専攻	50	250	—	—	200	500
技術専攻	50	250	—	—	200	500
音楽専攻	50	—	—	250	200	500
美術専攻	100	—	—	200	200	500
家政専攻	50	250	—	—	200	500
保健体育専攻	150	150	—	—	200	500
教育専攻	50	250	—	—	200	500
教育心理専攻	50	250	—	—	200	500
特別支援教育専攻	50	250	—	—	200	500

共同教育学部 学校推薦型選抜Ⅱ（大学入学共通テストを課す）

実 施 学 部 課 程 ・ 専 攻 名	共 同 教 育 学 部	学校教育教員養成課程・数学専攻					
募 集 人 員	3 名						
出 願 要 件	次の各項の全てに該当する者で、出身学校長が責任をもって推薦でき、合格した場合は入学することを確約できる者。 1. 数Ⅰ、数Ⅱ、数Ⅲ、数A、数B、数Cを履修した者又は履修見込みの者 ※ 専門学科における教科「理数」を履修の場合、理数数学Ⅰ、理数数学Ⅱ、理数数学特論（ベクトルの内容）を履修済み又は履修見込みであることを調査書の備考欄に記入してください。 ※ 国際バカロレア・ディプロマ・プログラム認定校においては、マセマティックスSL又はマセマティックスHLを履修した者又は履修見込みの者 2. 学習成績概評がB以上で、数学の評定平均値が4.3以上の者						
選 抜 方 法	出身学校長から推薦された者について、選考を行い合格者を決定します。 選考は、面接（集団面接／20～30分／面接員複数／基本的な数学の知識を問う口頭試問を含む）・大学入学共通テストの成績及び出願書類（調査書、推薦書、志願理由書）を総合して判定します。面接、大学入学共通テスト及び出願書類のいずれかに不良のものがあつた場合は、不合格とします。						
	《配点一覧》						
		出願書類	小論文	大学入学 共通テスト	実技	面接	合計
	数学専攻	50	—	250	—	200	500
	《大学入学共通テストの指定教科・科目等》						
	教科	科目名等					配点
	国語	国語【必須】					国 30
	地理歴史	『地理総合、地理探究』、『歴史総合、日本史探究』					地歴・公民 15
	公民	『歴史総合、世界史探究』、『地理総合／歴史総合／公共』					
		『公共、倫理』、『公共、政治・経済』 『地理総合／歴史総合／公共』（再掲）					
数学①	『数学Ⅰ、数学A』【必須】					数 50	
数学②	『数学Ⅱ、数学B、数学C』【必須】					50	
理科	『物理』、『化学』、『生物』、『地学』から2					理 50	
外国語	『英語』、『ドイツ語』、『フランス語』、『中国語』、『韓国語』から1					外 50	
情報	『情報Ⅰ』【必須】					情 5	
〔6教科8科目〕							
注意事項							
①『地理総合／歴史総合／公共』を選択する場合については、出題範囲（「地理総合」、「歴史総合」、「公共」）のうち、2つを選択解答します。							
②「地理歴史」及び「公民」について、以下の組合せを選択することはできません。 ・『公共、倫理』と『公共、政治・経済』の組合せを選択することはできません。 ・『地理総合／歴史総合／公共』を選択した者は、選択解答した問題の出題範囲と同一名称を含む科目の組合せを選択することはできません。							
③『数学Ⅱ、数学B、数学C』の出題範囲のうち、「数学B」及び「数学C」は、「数学B」の2項目の内容（数列、統計的な推測）及び「数学C」の2項目の内容（ベクトル、平面上の曲線と複素数平面）のうち3項目の内容の問題を選択解答します。							
④「地理歴史」及び「公民」について、2科目受験している場合は、第1解答科目の成績を用います。							
⑤「国語」「地理歴史・公民」の配点は、傾斜配点（×0.15）を行いますので、上記の配点となります。							
⑥「数学①」「数学②」の配点は、それぞれ傾斜配点（×0.5）を行いますので、上記の配点となります。							
⑦「理科」の配点は、それぞれ傾斜配点（×0.25）を行いますので、上記の配点となります。							
⑧『英語』の配点は、リーディング100点、リスニング100点となっていますが、本学ではリーディングとリスニングの配点比率を4：1とします。具体的には、リーディング160点、リスニング40点に換算し、合わせて200点満点とします。なお、英語を選択しリスニングを免除された場合はリーディングの点数（100点）の傾斜配点（×2.0）を行い、英語以外の外国語を選択した場合には、筆記の点数（200点）を配点とします。以上の配点に、さらに傾斜配点（×0.25）を行いますので、上記の配点となります。							
⑨「情報」の配点は、傾斜配点（×0.05）を行いますので、上記の配点となります。							

情報学部 学校推薦型選抜Ⅰ（大学入学共通テストを課さない）

実施学部・学科名	情報学部	情報学科
募 集 人 員	50名（プログラム特別枠最大で20名（各プログラム最大5名）及びGFL特別枠若干名を含む）	
出 願 要 件	【一般枠】 調査書の学習成績全体の評定平均値が3.8以上の者で、出身学校長が責任をもって推薦でき、合格した場合は入学することを確認できる者 【プログラム特別枠】 出身学校長が責任をもって推薦でき、合格した場合は入学することを確認できる者で、以下の各プログラム内の要件のいずれかに該当する者 A. 人文情報プログラム 1. 調査書の学習成績全体の評定平均値が3.8以上の者 2. 学習成績概評がB（4.2～3.5）以上で、国語の評定平均値が4.3以上の者 B. 社会共創プログラム 1. 調査書の学習成績全体の評定平均値が3.8以上の者 2. 学習成績概評がB（4.2～3.5）以上で、地歴・公民の評定平均値が4.3以上の者 C. データサイエンスプログラム 1. 調査書の学習成績全体の評定平均値が3.8以上の者 2. 学習成績概評がB（4.2～3.5）以上で、数学の評定平均値が4.3以上の者 3. 学習成績概評がB（4.2～3.5）以上で、次のi～iiiのいずれかを満たす者 i. 実用数学技能検定：準Ⅰ級以上 ii. 統計検定：3級以上 iii. 情報処理技術者試験（どの試験区分でも可）の合格 D. 計算機科学プログラム 1. 調査書の学習成績全体の評定平均値が3.8以上の者 2. 学習成績概評がB（4.2～3.5）以上で、数学の評定平均値が4.3以上の者 3. 学習成績概評がB（4.2～3.5）以上で、次のi～iiiのいずれかを満たす者 i. 実用数学技能検定：準Ⅰ級以上 ii. 統計検定：3級以上 iii. 情報処理技術者試験（どの試験区分でも可）の合格 なお、プログラム特別枠・一般枠併願で出願する場合、一般枠の出願要件も満たしている必要があります。加えて、プログラム特別枠に出願する場合は、AからDのいずれか1つを選択してください。 【GFL特別枠】 次のいずれかに該当する者で、出身学校長が責任をもって推薦でき、合格した場合は入学することを確認できる者 1. 調査書の学習成績全体の評定平均値が3.8以上の者 2. 学習成績概評がB（4.2～3.5）以上で、英語の評定平均値が4.3以上の者 3. 学習成績概評がB（4.2～3.5）以上で、次のi～ivのいずれかを取得している者 i. 実用英語技能検定（英検）：2級以上 ii. TOEIC Listening & Reading Test：550点以上 （団体向けのTOEIC-IPは認めるが、IPテスト（オンライン）は除く） iii. TOEFL-iBT：50点以上（Home Editionは除く） iv. GTEC（4技能）（有効期間内のOFFICIAL SCORE CERTIFICATEに限る）：1105点以上 なお、GFL特別枠・一般枠併願で出願する場合、一般枠の出願要件も満たしている必要があります。 （注）グローバルフロンティアリーダー（GFL）育成プログラムは、2026年4月に開講された Interdisciplinary Program for Global Frontier Leaders (I-GFL) とは異なるプログラムです。	

選 抜 方 法

出身学校長から推薦された者について、出願枠ごとに選考を行い合格者を決定します。
 なお、プログラム特別枠・一般枠併願又はGFL特別枠・一般枠併願で出願し、各特別枠で合格とならなかった場合、一般枠にて選考を行います。

出 願 区 分	
一般枠単願	
人文情報プログラム単願	人文情報プログラム・一般枠併願
社会共創プログラム単願	社会共創プログラム・一般枠併願
データサイエンスプログラム単願	データサイエンスプログラム・一般枠併願
計算機科学プログラム単願	計算機科学プログラム・一般枠併願
GFL 特別枠単願	GFL 特別枠・一般枠併願

【一般枠】

選考は、面接（個人面接／15分／面接員複数）・小論文及び出願書類（調査書、推薦書、志願理由書）を総合して判定します。

【プログラム特別枠】：最大で合計20名

A. 人文情報プログラム：最大で5名

選考は、面接（個人面接／20分／面接員複数）・小論文及び出願書類（調査書、推薦書、志願理由書）を総合して判定します。

B. 社会共創プログラム：最大で5名

選考は、面接（個人面接／20分／面接員複数）・小論文及び出願書類（調査書、推薦書、志願理由書）を総合して判定します。

C. データサイエンスプログラム：最大で5名

選考は、面接（個人面接／20分／面接員複数）・小論文及び出願書類（調査書、推薦書、志願理由書、資格検定の証明書（出願要件3. i～iiiのいずれかで出願する者のみ））を総合して判定します。

D. 計算機科学プログラム：最大で5名

選考は、面接（個人面接／20分／面接員複数）・小論文及び出願書類（調査書、推薦書、志願理由書、資格検定の証明書（出願要件3. i～iiiのいずれかで出願する者のみ））を総合して判定します。

【GFL特別枠】：若干名

選考は、面接（個人面接／20分／面接員複数）・小論文及び出願書類（調査書、推薦書、志願理由書、資格検定の証明書（出願要件3. i～ivのいずれかで出願する者のみ））を総合して判定します。

◎小論文の得点について

文系型及び理系型のそれぞれの得点は素点としますが、得点調整を行うことがあります。

◎推薦書について

高校在学中の「活動歴」がある場合、推薦書の「特記事項」欄に記入し、その内容を確認できる資料を提出してください。ただし、提出できる点数は、原則3点以内（特に様式は指定せず、コピーでよいが、全体でA4用紙3枚以内）とします。

（活動歴の例）

英語の資格・検定試験の成績又はスコア、スーパーサイエンスハイスクール活動への参加や発表、職業分野の資格・検定試験、ジュニアマイスターの受賞、コンクール・コンテスト等各種大会への参加や受賞、留学経験、社会貢献活動への参加や受賞、論文・発表資料など

医学部医学科 学校推薦型選抜Ⅱ（大学入学共通テストを課す）

実施学部・学科名	医 学 部	医学科																																					
募 集 人 員	(出願区分) (募集人員) 一般枠 25名 地域医療枠 (12)名(注1) (注1) 地域医療枠の募集人員については、医学部臨時定員増の認可申請中であり、申請が認められた場合、()内の募集人員となります。																																						
出 願 要 件	出身学校1校につき、一般枠及び地域医療枠を合わせて5名以内とし、次の各項の全てに該当する者 1. 出身学校における調査書類、学習成績、適性評価等に優れ、かつ、調査書の学習成績概評がA段階に属し、人物も優れていて、学校長が責任をもって推薦できる者 2. 出身学校において、数学については、数学Ⅱ、数学Ⅲ、数学A、数学B、数学Cのうち2科目以上、理科については、物理、化学及び生物のうち2科目以上を履修した者又は履修見込みの者 ※ 国際バカロレア・ディプロマ・プログラム認定校においては、数学についてはマセマティックスSL又はマセマティックスHLのいずれか、理科についてはフィジクスHL、ケミストリーHL、バイオロジーHLのうち2科目以上を履修した者又は履修見込みの者 3. 合格した場合は、入学することを確約できる者																																						
選 抜 方 法	出身学校長から推薦された者について、選考を行い合格者を決定します。 選考は、大学入学共通テスト、面接（集団面接／40分／面接員複数）、小論文及び出願書類（調査書、推薦書、適性資質調査書、志願理由書（地域医療枠で出願する者のみ））を総合して判定します。 合格者の判定はそれぞれの出願区分により行い、面接及び小論文の総得点（大学入学共通テストの成績は含まない）を基準とし、実施します。大学入学共通テストの成績は学力水準の到達度を判定する資料とします。 なお、地域医療枠で出願し、合格判定の結果、合格とならなかった場合、一般枠にて再度合格判定を行い、一般枠として合格となることがあります。 また、大学入学共通テスト、面接及び小論文のいずれかに不良のものがあった場合は、総合点に関わらず、不合格とします。 <table><tr><td colspan="2">学力検査等の配点</td></tr><tr><td>小論文</td><td>面接</td></tr><tr><td>100</td><td>※</td></tr></table> (注2) 面接(※)の点数は、偏差値化した値(平均50)を用います。 <table><tr><th rowspan="2">教科</th><th>大学入学共通テストの利用教科・科目名</th><th rowspan="2">配点</th></tr><tr><th>科目名等</th></tr><tr><td>国語</td><td>『国語』【必須】</td><td>国 200</td></tr><tr><td rowspan="4">地理歴史</td><td>『地理総合、地理探究』</td><td rowspan="4">地歴・公民 100</td></tr><tr><td>『歴史総合、日本史探究』</td></tr><tr><td>『歴史総合、世界史探究』</td></tr><tr><td>『公共、倫理』、『公共、政治・経済』</td></tr><tr><td>公民</td><td>『数学Ⅰ、数学A』【必須】</td><td>数 100</td></tr><tr><td>数学①</td><td>『数学Ⅱ、数学B、数学C』【必須】</td><td>100</td></tr><tr><td>数学②</td><td>『物理』、『化学』、『生物』から2</td><td>理 200</td></tr><tr><td>理科</td><td>『英語』、『ドイツ語』、『フランス語』から1</td><td>外 200</td></tr><tr><td>外国語</td><td>『情報Ⅰ』【必須】</td><td>情 50</td></tr><tr><td>情報</td><td>[6教科8科目]</td><td></td></tr></table>		学力検査等の配点		小論文	面接	100	※	教科	大学入学共通テストの利用教科・科目名	配点	科目名等	国語	『国語』【必須】	国 200	地理歴史	『地理総合、地理探究』	地歴・公民 100	『歴史総合、日本史探究』	『歴史総合、世界史探究』	『公共、倫理』、『公共、政治・経済』	公民	『数学Ⅰ、数学A』【必須】	数 100	数学①	『数学Ⅱ、数学B、数学C』【必須】	100	数学②	『物理』、『化学』、『生物』から2	理 200	理科	『英語』、『ドイツ語』、『フランス語』から1	外 200	外国語	『情報Ⅰ』【必須】	情 50	情報	[6教科8科目]	
学力検査等の配点																																							
小論文	面接																																						
100	※																																						
教科	大学入学共通テストの利用教科・科目名	配点																																					
	科目名等																																						
国語	『国語』【必須】	国 200																																					
地理歴史	『地理総合、地理探究』	地歴・公民 100																																					
	『歴史総合、日本史探究』																																						
	『歴史総合、世界史探究』																																						
	『公共、倫理』、『公共、政治・経済』																																						
公民	『数学Ⅰ、数学A』【必須】	数 100																																					
数学①	『数学Ⅱ、数学B、数学C』【必須】	100																																					
数学②	『物理』、『化学』、『生物』から2	理 200																																					
理科	『英語』、『ドイツ語』、『フランス語』から1	外 200																																					
外国語	『情報Ⅰ』【必須】	情 50																																					
情報	[6教科8科目]																																						

選 抜 方 法	(注3) 「地理歴史」及び「公民」について、以下の組合せを選択することはできません。 ・『公共、倫理』と『公共、政治・経済』の組合せを選択することはできません。 (注4) 『数学Ⅱ、数学B、数学C』の出題範囲のうち、「数学B」及び「数学C」は、「数学B」の2項目の内容(数列、統計的な推測)及び「数学C」の2項目の内容(ベクトル、平面上の曲線と複素数平面)のうち3項目の内容の問題を選択解答します。 (注5) 「地理歴史」及び「公民」について、2科目受験している場合は、第1解答科目の成績を用います。 (注6) 『英語』の配点は、リーディング100点、リスニング100点となっていますが、本学では、リーディングとリスニングの配点比率を4:1とします。具体的には、リーディング160点満点、リスニング40点満点に換算し、合わせて200点満点とします。なお、英語を選択しリスニングを免除された場合は、リーディングの点数(100点)の傾斜配点($\times 2.0$)を行い、英語以外の外国語を選択した場合については、筆記の点数(200点)を配点とします。 (注7) 「情報」の配点は、傾斜配点($\times 0.5$)を行いますので、前頁の配点になります。 ◎推薦書について 高校在学中の「活動歴」がある場合、推薦書の「特記事項」欄に記入し、その内容を確認できる資料を提出してください。ただし、提出できる点数は、原則3点以内(特に様式は指定せず、コピーでよいが、全体でA4用紙3枚以内)とします。 (活動歴の例) 英語の資格・検定試験の成績又はスコア、スーパーサイエンスハイスクール活動への参加や発表、職業分野の資格・検定試験、ジュニアマイスターの受賞、コンクール・コンテスト等各種大会への参加や受賞、留学経験、社会貢献活動への参加や受賞、論文・発表資料など。
---------	---

医学部保健学科 学校推薦型選抜Ⅱ（大学入学共通テストを課す）

実施学部・学科名	医 学 部	保健学科																																																						
募 集 人 員	（専 攻） 看護学専攻 30名 検査技術科学専攻 10名 理学療法学専攻 8名 作業療法学専攻 8名 （募集人員）																																																							
出 願 要 件	次の各項に該当する者で、出身学校長が責任をもって推薦でき、合格した場合は入学することを確約できる者 1. 出身学校における学習成績及び人物に優れ、調査書の学習成績の全体の評定平均値が3.8以上の者 2. 出身学校において、数学については、数学Ⅱ、数学Ⅲ、数学A、数学B及び数学Cのうち2科目以上、理科については、物理、化学及び生物のうち2科目以上を履修した者又は履修見込みの者 ※ 国際バカロレア・ディプロマ・プログラム認定校においては、数学についてはマセマティックスSL又はマセマティックスHLのいずれか、理科についてはフィジクスHL、ケミストリーHL、パイオロジーHLのうち2科目以上を履修した者又は履修見込みの者																																																							
選 抜 方 法	出身学校長から推薦された者について、選考を行い合格者を決定します。 〔看護学専攻、理学療法学専攻、作業療法学専攻〕 大学入学共通テスト、面接（個人面接／5分程度を複数回／面接員複数）、小論文（論述により思考力を問う課題を1つ出題）及び出題書類（調査書、推薦書）を総合して判定します。 〔検査技術科学専攻〕 大学入学共通テスト、面接（個人面接／5分程度を複数回／面接員複数）及び出題書類（調査書、推薦書）を総合して判定します。 <table><tr><td></td><td>小論文</td><td>面接</td><td>調査書等</td></tr><tr><td>看護学専攻</td><td>200</td><td>200</td><td>※</td></tr><tr><td>検査技術科学専攻</td><td>—</td><td>300</td><td>100</td></tr><tr><td>理学療法学専攻</td><td>200</td><td>200</td><td>※</td></tr><tr><td>作業療法学専攻</td><td>200</td><td>200</td><td>※</td></tr></table> ※調査書等は選考の際に総合して判定するのに用います。 なお、すべての専攻において、大学入学共通テスト、面接、小論文、調査書のいずれかに不良のものがあった場合は、総合点に関わらず不合格とします。 看護学専攻 <table><tr><th rowspan="2">教科</th><th>大学入学共通テストの利用教科・科目名</th><th rowspan="2">配点</th></tr><tr><th>科目名等</th></tr><tr><td>国語</td><td>『国語』【必須】</td><td>国 200</td></tr><tr><td>地理歴史</td><td>『地理総合、地理探究』、『歴史総合、日本史探究』</td><td rowspan="3">地歴・公民 100</td></tr><tr><td>公民</td><td>『歴史総合、世界史探究』、『地理総合／歴史総合／公共』</td></tr><tr><td></td><td>『公共、倫理』、『公共、政治・経済』</td></tr><tr><td></td><td>『地理総合／歴史総合／公共』（再掲）</td><td></td></tr><tr><td>数学①</td><td>『数学Ⅰ、数学A』【必須】</td><td>数 100</td></tr><tr><td>数学②</td><td>『数学Ⅱ、数学B、数学C』【必須】</td><td>100</td></tr><tr><td>理科</td><td>『物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎』</td><td rowspan="2">理 100</td></tr><tr><td></td><td>『物理』、『化学』、『生物』</td></tr><tr><td>外国語</td><td>『英語』、『ドイツ語』、『フランス語』、『中国語』、『韓国語』から1</td><td>外 200</td></tr><tr><td>情報</td><td>『情報Ⅰ』【必須】</td><td>情 50</td></tr></table>			小論文	面接	調査書等	看護学専攻	200	200	※	検査技術科学専攻	—	300	100	理学療法学専攻	200	200	※	作業療法学専攻	200	200	※	教科	大学入学共通テストの利用教科・科目名	配点	科目名等	国語	『国語』【必須】	国 200	地理歴史	『地理総合、地理探究』、『歴史総合、日本史探究』	地歴・公民 100	公民	『歴史総合、世界史探究』、『地理総合／歴史総合／公共』		『公共、倫理』、『公共、政治・経済』		『地理総合／歴史総合／公共』（再掲）		数学①	『数学Ⅰ、数学A』【必須】	数 100	数学②	『数学Ⅱ、数学B、数学C』【必須】	100	理科	『物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎』	理 100		『物理』、『化学』、『生物』	外国語	『英語』、『ドイツ語』、『フランス語』、『中国語』、『韓国語』から1	外 200	情報	『情報Ⅰ』【必須】	情 50
	小論文	面接	調査書等																																																					
看護学専攻	200	200	※																																																					
検査技術科学専攻	—	300	100																																																					
理学療法学専攻	200	200	※																																																					
作業療法学専攻	200	200	※																																																					
教科	大学入学共通テストの利用教科・科目名	配点																																																						
	科目名等																																																							
国語	『国語』【必須】	国 200																																																						
地理歴史	『地理総合、地理探究』、『歴史総合、日本史探究』	地歴・公民 100																																																						
公民	『歴史総合、世界史探究』、『地理総合／歴史総合／公共』																																																							
	『公共、倫理』、『公共、政治・経済』																																																							
	『地理総合／歴史総合／公共』（再掲）																																																							
数学①	『数学Ⅰ、数学A』【必須】	数 100																																																						
数学②	『数学Ⅱ、数学B、数学C』【必須】	100																																																						
理科	『物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎』	理 100																																																						
	『物理』、『化学』、『生物』																																																							
外国語	『英語』、『ドイツ語』、『フランス語』、『中国語』、『韓国語』から1	外 200																																																						
情報	『情報Ⅰ』【必須】	情 50																																																						

検査技術科学専攻

教科	大学入学共通テストの利用教科・科目名	配点
	科目名等	
国語	『国語』【必須】	国 200
地理歴史	『地理総合、地理探究』、『歴史総合、日本史探究』	地歴・公民 100
公民	『歴史総合、世界史探究』、『地理総合／歴史総合／公共』	
	『公共、倫理』、『公共、政治・経済』	
	『地理総合／歴史総合／公共』（再掲）	
数学①	『数学Ⅰ、数学Ⅱ』【必須】	数 150
数学②	『数学Ⅱ、数学Ⅲ、数学Ⅳ』【必須】	150
理科	『物理』、『化学』、『生物』から2	理 200
外国語	『英語』、『ドイツ語』、『フランス語』、『中国語』、『韓国語』から1	外 200
情報	『情報Ⅰ』【必須】	情 50

理学療法学専攻

教科	大学入学共通テストの利用教科・科目名	配点
	科目名等	
国語	『国語』【必須】	国 200
地理歴史	『地理総合、地理探究』、『歴史総合、日本史探究』	地歴・公民 100
公民	『歴史総合、世界史探究』、『地理総合／歴史総合／公共』	
	『公共、倫理』、『公共、政治・経済』	
	『地理総合／歴史総合／公共』（再掲）	
数学①	『数学Ⅰ、数学Ⅱ』【必須】	数 100
数学②	『数学Ⅱ、数学Ⅲ、数学Ⅳ』【必須】	100
理科	『物理』、『化学』、『生物』から2	理 200
外国語	『英語』、『ドイツ語』、『フランス語』、『中国語』、『韓国語』から1	外 200
情報	『情報Ⅰ』【必須】	情 50

作業療法学専攻

教科	大学入学共通テストの利用教科・科目名	配点
	科目名等	
数学①	『数学Ⅰ、数学Ⅱ』【必須】	数 100
数学②	『数学Ⅱ、数学Ⅲ、数学Ⅳ』【必須】	100
理科	『物理』、『化学』、『生物』から2	理 200
外国語	『英語』、『ドイツ語』、『フランス語』、『中国語』、『韓国語』から1	外 200

- (注1) 『地理総合／歴史総合／公共』を選択する場合については、出題範囲(「地理総合」、「歴史総合」、「公共」)のうち、2つを選択解答します。
- (注2) 「地理歴史」及び「公民」について、以下の組合せを選択することはできません。
- ・『公共、倫理』と『公共、政治・経済』の組合せを選択することはできません。
 - ・『地理総合／歴史総合／公共』を選択した者は、選択解答した問題の出題範囲と同一名称を含む科目の組合せを選択することはできません。
- (注3) 『数学Ⅱ、数学Ⅲ、数学Ⅳ』の出題範囲のうち、「数学Ⅲ」及び「数学Ⅳ」は、「数学Ⅱ」の2項目の内容(数列、統計的な推測)及び「数学Ⅳ」の2項目の内容(ベクトル、平面上の曲線と複素数平面)のうち3項目の内容の問題を選択解答します。
- (注4) 「地理歴史」及び「公民」について、2科目受験している場合は、第1解答科目の成績を用います。
- (注5) 看護学専攻において、『物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎』を選択する場合は、出題範囲(「物理基礎」、「化学基礎」、「生物基礎」)のうち、2つを選択解答します。
- (注6) 看護学専攻において、「理科」を2科目受験している場合は、第1解答科目の成績を用います。
- (注7) 『英語』の配点は、リーディング100点、リスニング100点となっていますが、本学では、リーディングとリスニングの配点比率を4:1とします。具体的には、リーディング160点、リスニング40点に換算し、合わせて200点満点とします。なお、英語を選択しリスニングを免除された場合はリーディングの点数(100点)の傾斜配点(×2.0)を行い、英語以外の外国語を選択した場合には、筆記の点数(200点)を配点とします。
- (注8) 「情報」の配点は、傾斜配点(×0.5)を行いますので、上記の配点になります。

◎推薦書について

高校在学中の「活動歴」がある場合、推薦書の「特記事項」欄に記入し、その内容を確認できる資料を提出してください。ただし、提出できる点数は、原則3点以内(特に様式は指定せず、コピーでよいが、全体でA4用紙3枚以内)とします。

(活動歴の例)

英語の資格・検定試験の成績又はスコア、スーパーサイエンスハイスクール活動への参加や発表、職業分野の資格・検定試験、ジュニアマイスターの受賞、コンクール・コンテスト等各種大会への参加や受賞、留学経験、社会貢献活動への参加や受賞、論文・発表資料など。

理工学部 学校推薦型選抜Ⅰ（大学入学共通テストを課さない）

実施学部・類名	理 工 学 部	物質・環境類 電子・機械類			
募 集 人 員	(類) 物質・環境類 90名 電子・機械類 55名 (募集人員) ※各類ともGFL特別枠若干名を含む				
出 願 要 件	出身学校における成績及び人物に優れ、学校長が責任をもって推薦できる者で合格した場合は、入学することを確認できる者				
選 抜 方 法	合格者の判定は一般枠とGFL特別枠でそれぞれの基準により実施します。 なお、下記の出願区分「GFL特別枠・一般枠併願」で出願した場合、一般枠の合格基準を満たして、GFL特別枠の合格基準を満たさない場合は、一般枠として合格となります。 <table border="1"><tr><td>出願区分</td></tr><tr><td>一般枠</td></tr><tr><td>GFL 特別枠・一般枠併願</td></tr></table> 【一般枠】 以下の2項目を総合して判定します。 1. 出願書類（調査書、推薦書） 2. 面接 物質・環境類（個人面接／約20分／面接員複数／理工学教育を受けるための基礎能力に関する口頭試問を含む） 電子・機械類（個人面接／約15分／面接員複数／理工学教育を受けるための基礎能力に関する口頭試問を含む） 【GFL特別枠】 以下の4項目を総合して判定します。 1. 出願書類（調査書、推薦書） 2. 面接 物質・環境類（個人面接／一般試問：約20分／GFL試問：約10分／面接員複数／一般試問：理工学教育を受けるための基礎能力に関する口頭試問を含む、GFL試問：GFL特別枠志願理由及び入学後に行いたいGFL活動等） 電子・機械類（個人面接／一般試問：約15分／GFL試問：約5分／面接員複数／一般試問：理工学教育を受けるための基礎能力に関する口頭試問を含む、GFL試問：GFL特別枠志願理由及び入学後に行いたいGFL活動等） 3. 志願理由書 4. 英語外部検定試験の成績（GTEC（4技能）（OFFICIAL SCORE CERTIFICATEに限る）、TOEFL-iBT、TOEIC Listening & Reading Test、英検、IELTS、TEAP）のうち1つ以上 ◎推薦書について 高校在学中の「活動歴」がある場合、推薦書の「特記事項」欄に記入し、活動歴を証明する書類を提出してください。ただし、提出できる点数は、原則3点以内（特に様式は指定せず、コピーでよいが、全体でA4用紙3枚以内）とします。 （活動歴の例） 英語の資格・検定試験の成績又はスコア、スーパーサイエンスハイスクール活動への参加や発表、職業分野の資格・検定試験、ジュニアマイスターの受賞、コンクール・コンテスト等各種大会への参加や受賞、留学経験、社会貢献活動への参加や受賞、論文・発表資料など		出願区分	一般枠	GFL 特別枠・一般枠併願
出願区分					
一般枠					
GFL 特別枠・一般枠併願					

10. 帰国生選抜

募 集 人 員	各学部各専攻とも若干名
出 願 要 件	日本国籍を有する者又は日本国に永住権を有する者で、外国に在住し外国の学校教育を受けた者のうち、次のいずれかに該当する者 1. 外国及び日本において学校教育における12年の課程を、2025年4月1日から2027年3月31日までに修了した者又は修了する見込みの者。ただし外国において、日本の高等学校に当たる在籍期間を含め継続して2年以上学校教育を受けていること。 2. 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程又は相当する課程を有するものとして指定又は認定した在外教育施設に当該課程を含め継続して2年以上在籍し、2025年4月1日から2027年3月31日までに当該課程若しくは高等学校の課程を修了した者又は修了する見込みの者。 3. 外国において、次の資格を2025年又は2026年に取得した者 (1) スイス民法典に基づく財団法人である国際バカロレア事務局が授与する国際バカロレア資格 (2) ドイツ連邦共和国の各州において大学入学資格として認められているアビトゥア資格（ライフェを含む） (3) フランス共和国において大学入学資格として認められているバカロレア資格 (4) グレート・ブリテン及び北部アイルランド連合王国において大学入学資格として認められているジェネラル・サーティフィケート・オブ・エデュケーション・アドバンスト・レベル資格（GCE Aレベル資格）[1科目以上合格（評価E以上）していること]又はインターナショナル・ジェネラル・サーティフィケート・オブ・エデュケーション・アドバンスト・レベル資格（インターナショナル Aレベル資格）[1科目以上合格（評価E以上）していること] ※なお、共同教育学部では日本語を除きます。 (5) 欧州連合構成国において大学入学資格として認められているヨーロッパ・バカロレア資格

〈選抜方法〉

学部	学科・専攻	選抜方法
共同教育学部	社会専攻	選考は、日本語による小論文・面接（集団面接／約30分／面接員複数）及び出願書類を総合して判定します。
	数学専攻	選考は、面接（個人面接／約30分／面接員複数／数Ⅰ、数Ⅱ、数Ⅲ、数A、数B、数Cに相当する数学の基礎的な知識を問う口頭試問を含む）及び出願書類を総合して判定します。
	理科専攻	選考は、日本語による小論文・面接（集団面接／30～40分／面接員複数／理科の専門的知識を問う口頭試問を含む）及び出願書類を総合して判定します。
	美術専攻	選考は、実技検査・面接（集団面接／約25分～30分／面接員複数）及び出願書類を総合して判定します。実技検査の内容は、学校推薦型選抜と同じ課題（22ページ参照）です。
	特別支援教育専攻	選考は、日本語による小論文・面接（集団面接／約30分／面接員複数）及び出願書類を総合して判定します。
情報学部	情報学科	選考は、日本語による小論文・面接（個人面接／15分／面接員複数）・学力テスト（数学及び英語）及び出願書類を総合して判定します。
医学部	医学科	選考は、数学、理科、小論文、面接（個人面接／25分／面接員複数）及び出願書類を総合して判定します（大学入学共通テストは課しません）。 なお、出願要件3の資格取得者（国際バカロレア資格等取得者）、TOEIC、TOEFL等の語学検定取得者は、出願時に成績・スコアを提出することにより総合判定の参考とします。
	保健学科	〔看護学専攻〕 選考は、外国語、面接（個人面接／20分／面接員複数）及び出願書類を総合して判定します。 〔看護学専攻以外〕 選考は、数学、理科、外国語、面接（個人面接／20分／面接員複数）及び出願書類を総合して判定します。 すべての専攻において、面接、出願書類のいずれかに不良のものがあつた場合は、総合点に関わらず不合格とします。
理工学部	物質・環境類	以下の項目を総合して判定します。 (1) 出願書類 (2) 面接 物質・環境類：個人面接／約20分／面接員複数／理工学教育を受けるための基礎能力に関する口頭試問を含む 電子・機械類：個人面接／約20分／面接員複数／理工学教育を受けるための基礎能力に関する口頭試問を含む
	電子・機械類	

11. 社会人選抜

情報学部 社会人選抜

実施学部・学科名	情報学部	情報学科
募 集 人 員	若干名	
出 願 要 件	次の1から10のいずれかに該当する者のうち、2027年4月1日現在、社会人経験（家事・家業従事者を含みます。）5年以上を有する年齢23歳以上の者 1. 高等学校を卒業した者又は2027年3月31日までに卒業見込みの者 2. 中等教育学校を卒業した者又は2027年3月31日までに卒業見込みの者 3. 通常の課程による12年の学校教育を修了した者（通常の課程以外の課程によりこれに相当する学校教育を修了した者を含む。）又は2027年3月31日までに修了見込みの者 4. 外国において学校教育における12年の課程を修了した者若しくは2027年3月31日までに修了見込みの者で、又はこれに準ずる者で文部科学大臣の指定したもの 5. 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者又は2027年3月31日までに修了見込みの者 6. 専修学校の高等課程（修業3年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者又は2027年3月31日までに修了見込みの者 7. 文部科学大臣の指定した者 8. 高等学校卒業程度認定試験規則（平成17年文部科学省令第1号）による高等学校卒業程度認定試験に合格した者（廃止前の大学入学資格検定規程（昭和26年文部省令第13号）による大学入学資格検定に合格した者を含む。）又は合格見込みの者で、2027年3月31日までに18歳に達するもの 9. 学校教育法（昭和22年法律第26号）第90条第2項の規定により本学以外の大学に入学した者であって、本学において、大学における教育を受けるにふさわしい学力があると認めたもの 10. 本学において、個別の入学資格審査により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、2027年3月31日までに18歳に達するもの ※ 上記9又は10によって本学の出願資格を得ようとする者は、「14. 入学資格審査について」（56ページ）を参照してください。	
選 抜 方 法	選考は、小論文・面接（個人面接／15分／面接員複数）・学力テスト（数学及び英語）及び出願書類を総合して判定します。	

医学部保健学科 社会人選抜

実施学部・学科名	医 学 部	保健学科
募 集 人 員	各専攻とも若干名	
出 願 要 件	次の 1 から 10 のいずれかに該当する者のうち、2027年 4 月 1 日現在、社会人経験（家事・家業従事者を含みます。）3 年以上を有する年齢25歳以上の者 1. 高等学校を卒業した者又は 2027年 3 月31日までに卒業見込みの者 2. 中等教育学校を卒業した者又は 2027年 3 月31日までに卒業見込みの者 3. 通常の課程による 12 年の学校教育を修了した者（通常の課程以外の課程によりこれに相当する学校教育を修了した者を含む。）又は 2027年 3 月31日までに修了見込みの者 4. 外国において学校教育における 12 年の課程を修了した者若しくは 2027年 3 月31日までに修了見込みの者で、又はこれに準ずる者で文部科学大臣の指定したもの 5. 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者又は 2027年 3 月31日までに修了見込みの者 6. 専修学校の高等課程（修業 3 年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者又は 2027年 3 月31日までに修了見込みの者 7. 文部科学大臣の指定した者 8. 高等学校卒業程度認定試験規則（平成17年文部科学省令第 1 号）による高等学校卒業程度認定試験に合格した者（廃止前の大学入学資格検定規程（昭和26年文部省令第13号）による大学入学資格検定に合格した者を含む。）又は合格見込みの者で、2027年 3 月31日までに18歳に達するもの 9. 学校教育法（昭和22年法律第26号）第90条第 2 項の規定により本学以外の大学に入学した者であって、本学において、大学における教育を受けるにふさわしい学力があると認めたもの 10. 本学において、個別の入学資格審査により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、2027年 3 月31日までに18歳に達するもの ※ 上記 9 又は 10 によって本学の出願資格を得ようとする者は、「14. 入学資格審査について」（56ページ）を参照してください。	
選 抜 方 法	〔看護学専攻〕 選考は、外国語、面接（個人面接／20分／面接員複数）及び出願書類を総合して判定します。 〔看護学専攻以外〕 選考は、数学、理科、外国語、面接（個人面接／20分／面接員複数）及び出願書類を総合して判定します。 すべての専攻において、面接、出願書類のいずれかに不良のものがあった場合は、総合点に関わらず不合格とします。	

12. 私費外国人留学生選抜

実施学部 学科・類名	共同教育学部	情報学部	医 学 部		理 工 学 部																																																																					
			医 学 科	保 健 学 科	物質・環境類 電子・機械類																																																																					
募 集 人 員	各専攻とも若干名	若干名	若干名	各専攻とも若干名	各類とも若干名																																																																					
出 願 要 件	次の全ての項に該当する者 1. 日本国籍を有しない者で、出入国管理及び難民認定法において、大学入学に支障のない在留資格を有する者又は有する見込みの者。ただし、日本国の永住許可を得ている者は除く。(注1) 2. 次のいずれかに該当する者 (1) 外国において学校教育における12年の課程を修了した者若しくは2027年3月31日までに修了見込みの者、又はこれらに準ずる者で文部科学大臣の指定したもの(昭和56年文部省告示第153号) (2) スイス民法典に基づく財団法人である国際バカロレア事務局が授与する国際バカロレア資格を有する者、ドイツ連邦共和国の各州において大学入学資格として認められているアビトゥア資格(ライフエを含む)を有する者、フランス共和国において大学入学資格として認められているバカロレア資格を有する者、グレート・ブリテン及び北部アイルランド連合王国において大学入学資格として認められているジェネラル・サーティフィケート・オブ・エデュケーション・アドバンスト・レベル資格(GCE Aレベル資格)[1科目以上合格(評価E以上)していること]、インターナショナル・ジェネラル・サーティフィケート・オブ・エデュケーション・アドバンスト・レベル資格(インターナショナル Aレベル資格)[1科目以上合格(評価E以上)していること]を有する者、又は欧州連合構成国において大学入学資格として認められているヨーロッパアン・バカロレア資格を有する者 (3) 文部科学大臣が指定する国際的な評価団体(WASC、ACSI、CIS等)から教育活動に係る認定を受けた教育施設に置かれる12年の課程を修了した者又は2027年3月31日までに修了見込みの者 (4) 本学において、個別の入学資格審査により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、2027年3月31日までに18歳に達するもの(注2) 3. 日本学生支援機構が行う「2026年度(令和8年度)日本留学試験(第1回又は第2回)」を、次のとおり受験した者(注3)。理工学部においては、さらにTOEFL-iBT、TOEFL-ITP(群馬大学で実施したもの)、TOEIC Listening & Reading TEST、TOEIC-IP(群馬大学で実施したもの)及びIELTSのうちいずれか1つを2025年1月以降に受験していること。																																																																									
	<table><tr><th colspan="2">学部・学科・専攻・類名</th><th>日本語</th><th>数学</th><th>総合科目</th><th colspan="3">理科</th><th>出題言語</th></tr><tr><th colspan="2"></th><th></th><th></th><th></th><th>物理</th><th>化学</th><th>生物</th><th></th></tr><tr><td rowspan="2">共同教育学部</td><td>国語、社会、英語、音楽、美術、家政、保健体育、教育、教育心理、特別支援教育</td><td>○</td><td>コース1</td><td>○</td><td>—</td><td>—</td><td>—</td><td>日本語</td></tr><tr><td>数学、理科、技術</td><td>○</td><td>コース2</td><td>—</td><td colspan="3">いずれか2科目選択</td><td>日本語</td></tr><tr><td colspan="2">情報学部</td><td>○</td><td>コース1 又は コース2</td><td colspan="3">総合科目又は理科のいずれかを受験すること 理科受験の場合は、理科のうちいずれか2科目選択</td><td></td><td>日本語</td></tr><tr><td rowspan="2">医学部</td><td>医学科</td><td>○</td><td>コース2</td><td>—</td><td colspan="3">いずれか2科目選択</td><td>英 語</td></tr><tr><td>保健学科</td><td>○</td><td>コース2</td><td>—</td><td colspan="3">いずれか2科目選択</td><td>日本語</td></tr><tr><td>理工学部</td><td>物質・環境類 電子・機械類</td><td>○</td><td>コース2</td><td>—</td><td>○</td><td>○</td><td>—</td><td>日本語</td></tr></table>					学部・学科・専攻・類名		日本語	数学	総合科目	理科			出題言語						物理	化学	生物		共同教育学部	国語、社会、英語、音楽、美術、家政、保健体育、教育、教育心理、特別支援教育	○	コース1	○	—	—	—	日本語	数学、理科、技術	○	コース2	—	いずれか2科目選択			日本語	情報学部		○	コース1 又は コース2	総合科目又は理科のいずれかを受験すること 理科受験の場合は、理科のうちいずれか2科目選択				日本語	医学部	医学科	○	コース2	—	いずれか2科目選択			英 語	保健学科	○	コース2	—	いずれか2科目選択			日本語	理工学部	物質・環境類 電子・機械類	○	コース2	—	○	○	—
学部・学科・専攻・類名		日本語	数学	総合科目	理科			出題言語																																																																		
					物理	化学	生物																																																																			
共同教育学部	国語、社会、英語、音楽、美術、家政、保健体育、教育、教育心理、特別支援教育	○	コース1	○	—	—	—	日本語																																																																		
	数学、理科、技術	○	コース2	—	いずれか2科目選択			日本語																																																																		
情報学部		○	コース1 又は コース2	総合科目又は理科のいずれかを受験すること 理科受験の場合は、理科のうちいずれか2科目選択				日本語																																																																		
医学部	医学科	○	コース2	—	いずれか2科目選択			英 語																																																																		
	保健学科	○	コース2	—	いずれか2科目選択			日本語																																																																		
理工学部	物質・環境類 電子・機械類	○	コース2	—	○	○	—	日本語																																																																		
【私費外国人留学生選抜注意事項】 (注1) 日本国籍を有しない者であっても、日本の高等学校等(文部科学大臣が認定した在外教育施設を含む。)を卒業した者は、一般の入学志願者と同じ扱いになり、この選抜には出願できません。 (注2) 個別の入学資格審査により本学への出願資格を得ようとする者は、本学の入学資格審査を受け認定を得る必要がありますので、2026年12月1日(火)から12月25日(金)までに次の問合せ先まで申し出て、所定の申請手続きを行ってください。 問合せ先：群馬大学学務部学生受入課入学試験係 g-admission@ml.gunma-u.ac.jp 所 在 地：〒371-8510 前橋市荒牧町4-2 詳細については、「14. 入学資格審査について」(56ページ)を参照してください。 (注3) 2026年度(令和8年度)日本留学試験の第1回、第2回のいずれも受験している場合は、利用する成績は受験者が指定するどちらか一方となります。																																																																										

選 抜 方 法	大学入学共通テストを免除し、下記の①～③を総合して判定します。																				
	① 日本学生支援機構が行う「2026年度(令和8年度)日本留学試験」の成績。理工学部においては、さらに、TOEFL-iBT、TOEFL-ITP（群馬大学で実施したもの）、TOEIC Listening & Reading Test、TOEIC-IP(群馬大学で実施したもの)及びIELTSのうち2025年1月以降に受験したいいずれか1つの成績																				
	② 各学部で実施する試験（次表のとおり）																				
	<table><tr><th colspan="2">学部・学科・類名</th><th>評価方法</th></tr><tr><td colspan="2">共同教育学部</td><td>一般選抜（前期日程）と同じ試験等</td></tr><tr><td colspan="2">情報学部</td><td>数学、英語及び面接（個人面接／15分／面接員複数）</td></tr><tr><td rowspan="2">医学部</td><td>医学科</td><td>一般選抜（前期日程）と同じ試験等及び面接（個人面接／25分／面接員複数）</td></tr><tr><td>保健学科</td><td>一般選抜（前期日程）と同じ試験等及び面接（個人面接／20分／面接員複数）</td></tr><tr><td rowspan="2">理工学部</td><td>物質・環境類</td><td>面接（個人面接／約15分／面接員複数）</td></tr><tr><td>電子・機械類</td><td>面接（個人面接／約15分／面接員複数）</td></tr></table>		学部・学科・類名		評価方法	共同教育学部		一般選抜（前期日程）と同じ試験等	情報学部		数学、英語及び面接（個人面接／15分／面接員複数）	医学部	医学科	一般選抜（前期日程）と同じ試験等及び面接（個人面接／25分／面接員複数）	保健学科	一般選抜（前期日程）と同じ試験等及び面接（個人面接／20分／面接員複数）	理工学部	物質・環境類	面接（個人面接／約15分／面接員複数）	電子・機械類	面接（個人面接／約15分／面接員複数）
	学部・学科・類名		評価方法																		
	共同教育学部		一般選抜（前期日程）と同じ試験等																		
情報学部		数学、英語及び面接（個人面接／15分／面接員複数）																			
医学部	医学科	一般選抜（前期日程）と同じ試験等及び面接（個人面接／25分／面接員複数）																			
	保健学科	一般選抜（前期日程）と同じ試験等及び面接（個人面接／20分／面接員複数）																			
理工学部	物質・環境類	面接（個人面接／約15分／面接員複数）																			
	電子・機械類	面接（個人面接／約15分／面接員複数）																			
③成績証明書																					
そ の 他	◎ 募集要項の発表時期については、57ページを参照してください。																				
	◎ 日本留学試験については、日本学生支援機構留学生事業部留学試験課へ照会してください。 〒153-8503 東京都目黒区駒場4-5-29 電話：03（6407）7457																				

- 備考 1. 共同教育学部卒業者は、所定の教育職員免許状を取得できます。
 なお、教員募集の出願資格は各都道府県等によって異なるので、出願する都道府県等の教育委員会に問合せてください。
2. 医学部医学科卒業者には、医師国家試験の受験資格が与えられます。
3. 医学部保健学科卒業者には、それぞれの専攻に対応した各国家試験の受験資格が与えられます。
4. 理工学部志願者のTOEFL-iBT、TOEFL-ITP、TOEIC Listening & Reading Test、TOEIC-IP及びIELTS試験の成績確認方法は、次表のとおりです。

対 象	成績確認方法
TOEFL-iBT のスコア (2025年1月以降に実施されたもの)	本人宛に送付されたスコア(Test Taker Score Report)のコピー1部(A4サイズ)を提出してください。
TOEFL-ITP のスコア (2025年1月以降に群馬大学で実施したものに限り)	群馬大学が実施した TOEFL-ITP テストのスコアカードのコピー1部(A4サイズ)を提出してください。
TOEIC Listening & Reading Test のスコア (2025年1月以降に実施されたもの)	Official Score Certificate のコピー1部(A4サイズ)を提出してください。
TOEIC-IP のスコア (2025年1月以降に群馬大学で実施したものに限り)	群馬大学が実施した TOEIC-IP テストの Score Report のコピー1部(A4サイズ)を提出してください。
IELTS のスコア (2025年1月以降に実施されたもの)	本人宛に送付されたスコア(Test Report Form)のコピー1部(A4サイズ)を提出してください。

5. 面接時間は状況に応じて変わる場合があります。また面接時間の長さには影響しません。
6. 医学部保健学科では、面接、出願書類のいずれかに不良のものがあった場合は、総合点に関わらず不合格とします。

13. 障害等のある入学志願者との事前相談について

本学では障害等のある学生への修学支援を行っております。

障害等があって、受験上及び修学上の配慮を必要とする場合は、出願に先立ち、あらかじめ本学と相談してください。

(1) 相談の時期

時期を過ぎてからの相談は、対応できない場合がありますので、ご注意ください。

ア 一般選抜及び私費外国人留学生選抜は2027年1月5日（火）までとしますが、なるべく早い時期に相談してください。

ただし、点字又は代筆による解答を希望する者は、2027年1月5日（火）以前のできるだけ早い時期に相談してください。

イ 総合型選抜は2026年8月17日（月）まで、学校推薦型、帰国生及び社会人選抜は2026年10月2日（金）まで（医学部医学科・保健学科の帰国生選抜及び社会人選抜は2027年1月5日（火）まで）としますが、なるべく早い時期に相談してください。

(2) 相談の方法

本学所定の入学試験受験相談書に医師の診断書（写し可）等必要書類を添付して提出してください。必要な場合は、本学において志願者又はその立場を代弁し得る出身学校関係者等との面談等を行います。

(3) 連絡先

群馬大学学務部学生受入課入学試験係 〒371-8510 前橋市荒牧町4-2

電話：027（220）7150 メール：g-admission@ml.gunma-u.ac.jp

14. 入学資格審査について

一般選抜については、2ページの出願資格⑨又は⑩、社会人選抜については52・53ページの出願要件9又は10、私費外国人留学生選抜については54ページの出願要件2(4)により本学への出願資格を得ようとする者は、本学の入学資格審査を受け認定を得る必要があります。

詳細については、本学ホームページ（<https://www.gunma-u.ac.jp/admission/>）の入試情報を参照するか、本学学生受入課（g-admission@ml.gunma-u.ac.jp）へ問合せてください。

15. 注意事項

(1) 大学入学共通テストの受験票について

共通テスト出願サイトにあるマイページから受験票を取得し、ページの拡大・縮小はせずにA4サイズの白色の用紙に印刷（カラー・白黒は問わない）の上、一般選抜の試験当日、本学受験票と一緒に必ず持参してください。

(2) 大学入学共通テストの成績請求情報について

志願者は、本学の大学入学共通テストを課す総合型選抜、学校推薦型選抜及び一般選抜に出願する場合、大学入学共通テストの成績請求情報を本学へ提供するための手続が必要です（本学はWeb方式を採用します）。

総合型選抜及び学校推薦型選抜は2026年12月上旬から2027年1月上旬の期間、一般選抜は本学のインターネット出願ページで出願を行う際に、「申込番号」「ユーザID」「パスワード」を入力し、成績請求情報の連携を完了させてください。

手続方法の詳細については、各募集要項や本学ホームページに掲載しますので、参照してください。

16. 入試過去問題の利用について

(1) 本学は「入試過去問題活用宣言」に参加しており、本学の入学者受入方針（アドミSSION・ポリシー）を実現するために必要と認める範囲で、「入試過去問題活用宣言」参加大学の入試過去問題を使用して出題することがあります。

(2) 入試過去問題を使用して出題する場合は、一部を改変することもあります。また、必ず使用するとは限りません。

(3) 入試過去問題を使用して出題した場合は、入試終了後に受験者に分かる形で使用過去問題を公表します。

(4) 「入試過去問題活用宣言」の詳細及び参加大学の一覧については、次のURLにて公表しております。

<https://www.nyushikakomon.jp/>

17. 募集要項の発表時期

募集要項の種別	発表時期	備 考
一般選抜学生募集要項	9月中旬	群馬大学 ホームページで公開
私費外国人留学生選抜学生募集要項	9月中旬	
総合型選抜学生募集要項 (方式Ⅰ、方式Ⅱ、専門学科・総合学科特別選抜、iFL入試、外国人生徒等入試)	8月上旬	
学校推薦型選抜学生募集要項	9月中旬	
帰国生・社会人選抜学生募集要項	9月中旬	

18. 2027年度群馬大学一般選抜の志願状況等の発表

以下の Web サイトを通じて、志願状況等の発表を予定しています。

情 報 の 内 容	Web サイト	期 間
志願者数・志願倍率	群馬大学ホームページ（大学からのお知らせ） URL https://www.gunma-u.ac.jp/	○願書受付期間中更新 ○2027年2月5日(金) (確定値:13時)
追加合格及び欠員補充第2次募集実施の有無	群馬大学ホームページ（大学からのお知らせ） URL https://www.gunma-u.ac.jp/	2027年3月28日(日) 以降

19. 類及びプログラムについて

理工学部は、「類」による選抜を実施しております。

「類」とは幅広く理工学を学ぶためのものです。分野横断的な教育を強化し、IoT（Internet of Things:モノのインターネット）や持続可能な社会に向けた課題解決ができる人材を育成します。

入学後はまず「類」に所属し、教養教育や理工学基礎科目、類共通科目などを通して幅広い知識を身に着けます。その後、自分の適性を考えながら「プログラム」を選択します。従来の伝統的な学術分野を背景とするプログラムに加えて、理工学の知識を基にした食品工学、化学と物理の融合した材料科学、電気と機械の融合した知能制御などユニークなプログラムによって、みなさんの専門性を育てていきます。

プログラムの選択については、学生の希望や成績等をもとに決定されます。

(I) 物質・環境類 2年次後期から、5つの教育プログラムに分かれます。

ア 応用化学プログラム

物質の性質・構造に関する分野や遺伝子、生命科学分野について学びます。

イ 食品工学プログラム

食品工学の基礎や食品の製造に関わる食品生産科学について学びます。

ウ 材料科学プログラム

物質科学と金属工学を基軸として、材料開発に関する基礎から最先端の知識と技術を幅広く学びます。

エ 化学システム工学プログラム

物質・エネルギーを無駄なく、クリーンに利用・生産するための知識と技術を学びます。

オ 土木環境プログラム

自然災害からの防御や社会的・経済的基盤の計画・整備・維持管理のための技術を学びます。

(2) 電子・機械類 3年次前期から、3つの教育プログラムに分かれます。

ア 機械プログラム

エネルギー変換技術や材料加工技術、機械力学技術について学びます。

イ 知能制御プログラム

超スマート社会を創造する知能化メカトロ制御技術、IoTによるエネルギー制御技術について学びます。

ウ 電子情報通信プログラム

最先端のデバイス、通信技術、IoTシステムなどの情報技術について学びます。

入 試 情 報

■ 群馬大学ホームページ <https://www.gunma-u.ac.jp/admission/>

「入試情報」において、以下の情報等をお知らせしています。

- 学生募集要項
- 進学相談会、オープンキャンパス等各種イベント案内
- 入試実施状況、入試統計資料
- 入学時の経費（入学科・授業料等）、奨学金情報
- 過去の入試問題
- 資料請求方法



入学試験に関する問合せ先

受付時間 8時30分から12時、13時から17時15分

（土・日曜日、祝休日、一斉休業日、年末年始を除く）

本学は主体的に学ぶ姿勢を持つ学生を求めています。問合せは、やむを得ない場合を除き、志願者本人が行ってください。

■ 本要項及び入学試験全般に関する問合せ

学務部学生受入課

電話 027-220-7150、7151、7152 / FAX 027-220-7155 〒371-8510 前橋市荒牧町4-2

■ 各学部入試担当係

○共同教育学部（入学試験係）

電話 027-220-7225 〒371-8510 前橋市荒牧町4-2

○情報学部（教務係）

電話 027-220-7404 〒371-8510 前橋市荒牧町4-2

○医学部（昭和地区事務部学務課入学試験係）

電話（医学科）027-220-8910 〒371-8511 前橋市昭和町3-39-22
（保健学科）027-220-8909

○理工学部（桐生地区事務部事務課入試・大学院係）

電話 0277-30-1040 〒376-8515 桐生市天神町1-5-1



https://page.line.me/gunma_univ_pr



https://x.com/gunma_uni_ad

群馬大学公式HP
学生募集要項



<https://www.gunma-u.ac.jp/admission/g2107/>